

令和3年度 和歌山支部医療費分析

- I. 和歌山支部医療費の全国との比較
- II. 和歌山県医療提供体制にかかる全国との比較
- III. 和歌山支部医療費の県内での比較
- IV. 和歌山支部健診結果データの全国との比較

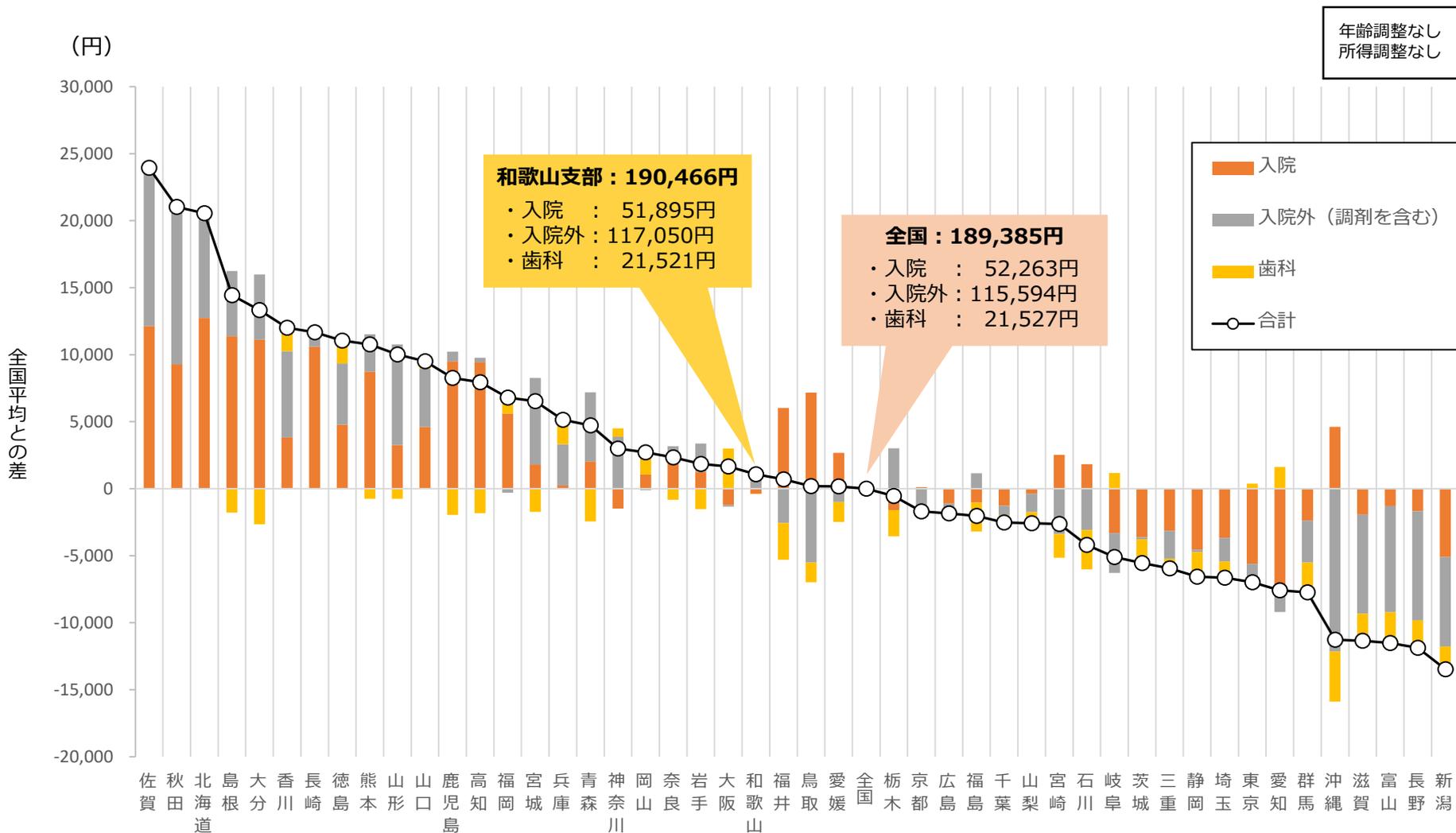
R6.3.28作成



I . 和歌山支部医療費の全国との比較

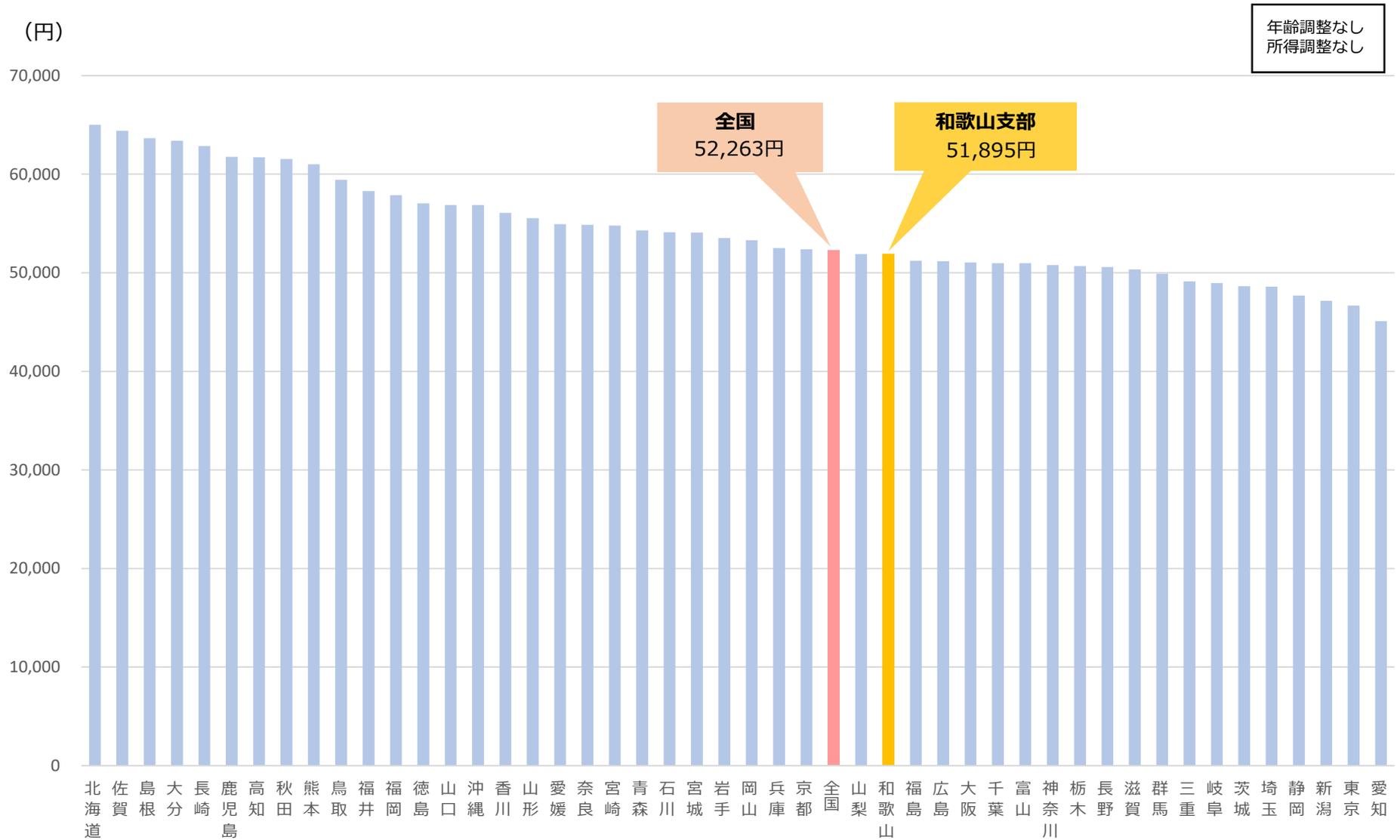
加入者1人あたりの診療種別医療費の全国比較（令和3年度）

和歌山支部は190,466円で全国平均を1,081円上回っており、**全国23位とやや高い水準**にあります。入院・歯科は全国平均を下回っていますが、入院外は全国平均を上回っています。最高は佐賀支部の213,324円、最低は新潟支部の175,912円です。



和歌山支部加入者1人あたりの入院医療費の全国比較（令和3年度）

和歌山支部は51,895円で全国平均を368円下回っており、**全国29位**です。最高は北海道支部の65,003円、最低は愛知支部の45,084円です。



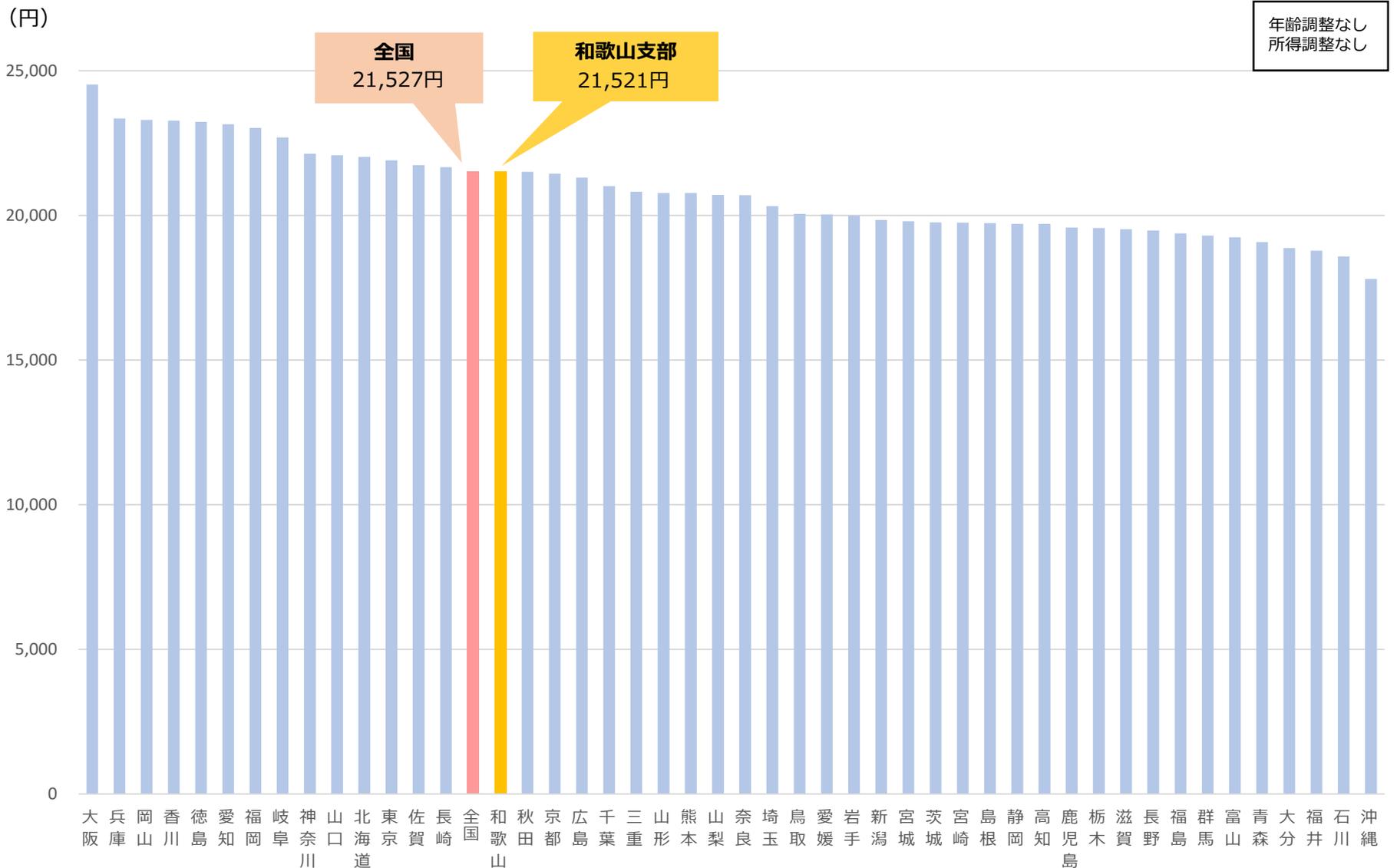
和歌山支部加入者1人あたりの入院外医療費（調剤含）の全国比較（令和3年度）

和歌山支部は117,050円で全国平均を1,456円上回っており、**全国17位とやや高い水準**にあります。最高は秋田支部の127,368円、最低は沖縄支部の103,431円です。



和歌山支部加入者1人あたりの歯科医療費の全国比較（令和3年度）

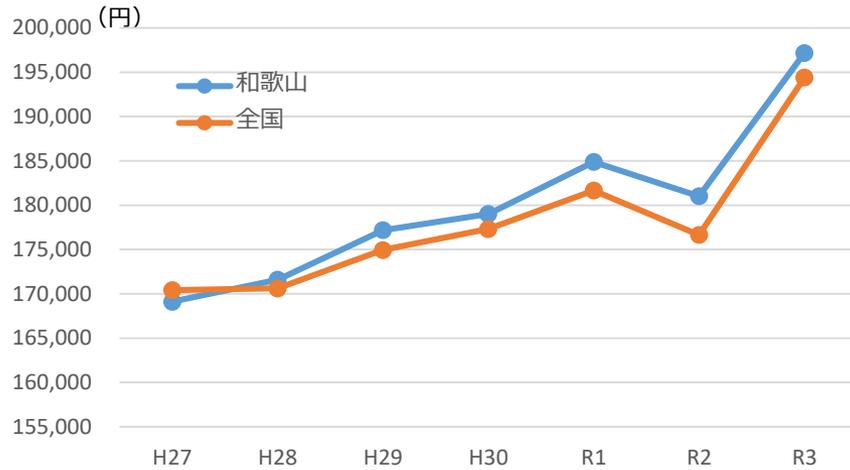
和歌山支部は21,521円で全国平均を6円下回っており、**全国15位**です。最高は大阪支部の24,525円、最低は沖縄支部の17,801円です。



和歌山支部加入者1人あたりの各医療費の経年変化

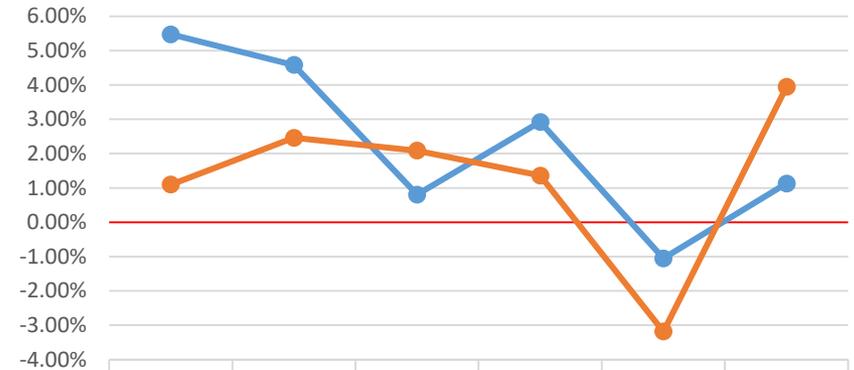
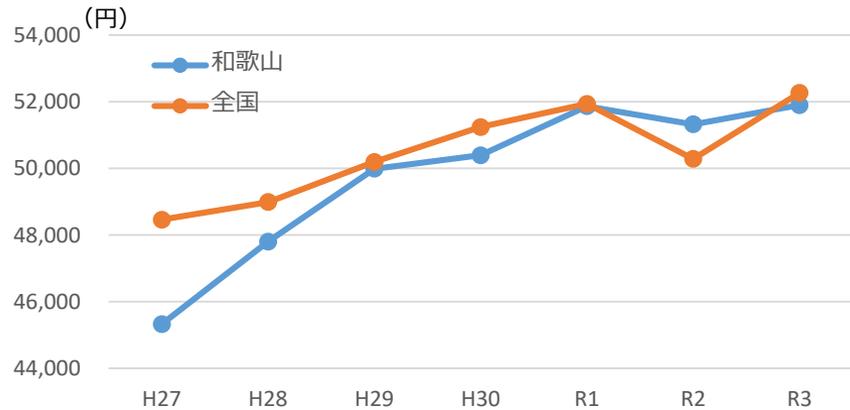
コロナ禍の受診控えの影響により令和2年度の医療費は全国的に下がりましたが、令和3年度には再び増加しています。和歌山支部の令和3年度の増加率は全国平均を下回っていますが、1人あたり医療費は依然として全国より高い状況が続いています。入院医療費については、令和3年度の増加率が全国平均よりも大幅に低かったため、全国平均を下回ることとなりました。

◆和歌山支部加入者1人あたりの医療費の経年変化



	H27-H28 増減率	H28-H29 増減率	H29-H30 増減率	H30-R1 増減率	R1-R2 増減率	R2-R3 増減率
和歌山	1.47%	3.26%	1.03%	3.28%	-2.09%	8.92%
全国	0.12%	2.53%	1.35%	2.45%	-2.76%	10.06%

◆和歌山支部加入者1人あたりの入院医療費の経年変化

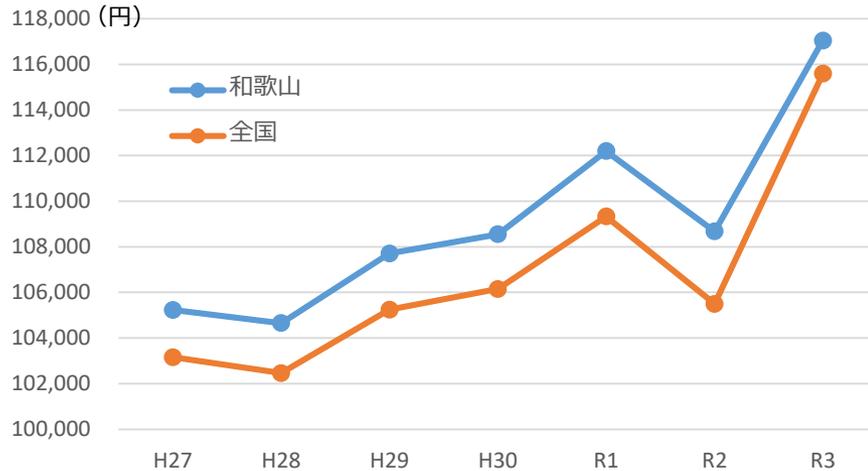


	H27-H28 増減率	H28-H29 増減率	H29-H30 増減率	H30-R1 増減率	R1-R2 増減率	R2-R3 増減率
和歌山	5.47%	4.58%	0.81%	2.92%	-1.05%	1.13%
全国	1.10%	2.46%	2.08%	1.36%	-3.19%	3.94%

和歌山支部加入者1人あたりの各医療費の経年変化

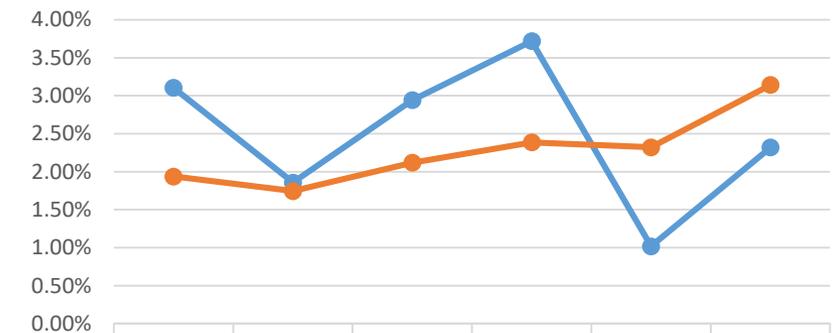
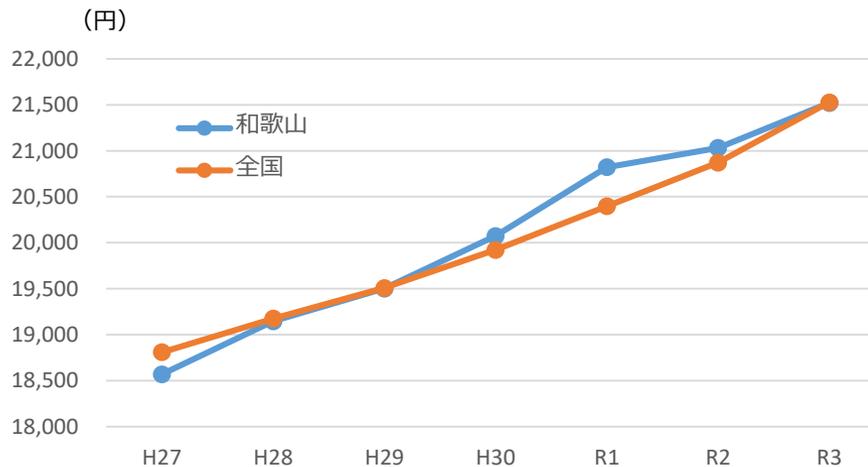
入院外医療費はコロナ禍の受診控えの影響が最も大きく表れており、令和2年度は大きく減少しましたが、令和3年度は一転して大幅に増加しています。令和3年度は、対前年度増加率も最大となりました。一方、歯科医療費は大きな変化はなく、一定して増加し続けています。入院外医療費、歯科医療費ともに、令和3年度の増加率は全国平均を下回っていますが、和歌山支部の入院外医療費は依然として全国平均と比べて高い状況が続いています。

◆和歌山支部加入者1人あたりの入院外医療費（調剤含む）の経年変化



	H27-H28 増減率	H28-H29 増減率	H29-H30 増減率	H30-R1 増減率	R1-R2 増減率	R2-R3 増減率
和歌山	-0.55%	2.92%	0.78%	3.36%	-3.14%	7.71%
全国	-0.67%	2.71%	0.86%	3.00%	-3.50%	9.57%

◆和歌山支部加入者1人あたりの歯科医療費の経年変化

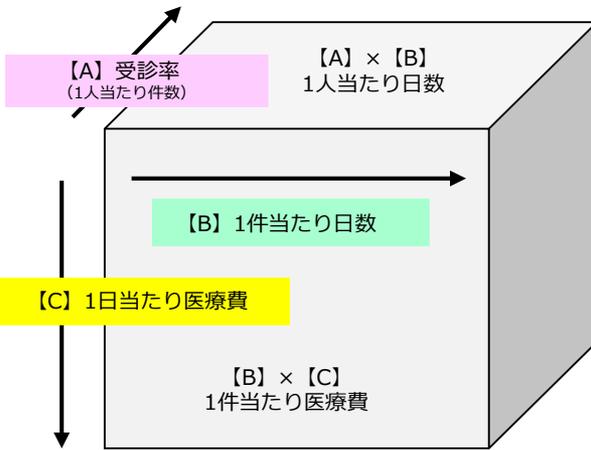


	H27-H28 増減率	H28-H29 増減率	H29-H30 増減率	H30-R1 増減率	R1-R2 増減率	R2-R3 増減率
和歌山	3.10%	1.86%	2.94%	3.72%	1.02%	2.32%
全国	1.94%	1.75%	2.12%	2.39%	2.32%	3.14%

医療費の3要素分解とは

1人あたり医療費は3要素に分解することができ、それぞれの要素の数値を様々な角度から比較することで、加入者の受診傾向などを把握することが可能となります。

◆1人あたり医療費の構成3要素



◆医療費の動向分析の切り口

	医療を受ける側（患者）に関する主な要因	医療を提供する側（医療機関）に関する主な要因
[A] 受診率	<ul style="list-style-type: none"> 健康度 症状の程度 受診意識 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関数 医師数 病床数
[B] 1件当たり日数	<ul style="list-style-type: none"> 疾病構造 症状の程度 受診意識 	<ul style="list-style-type: none"> 診療行為
[C] 1日当たり医療費	<ul style="list-style-type: none"> 疾病構造 症状の程度 	<ul style="list-style-type: none"> 診療行為

◆1人あたり医療費を構成する3要素



1人あたり
医療費

$$= \text{【A】 受診率} \times \text{【B】 1件当たり日数} \times \text{【C】 1日当たり医療費}$$

【A】 受診率 = 一定期間内に医療機関にかかった人の割合（レセプト件数を加入者数で除した値）

【B】 1件当たり日数 = 一定期間内に医療機関にかかった日数（診療の総日数をレセプト件数で除した値）

【C】 1日当たり医療費 = 1日当たりにかかった医療費（総医療費を診療の総日数で除した値）

和歌山支部加入者1人あたり医療費の3要素分解（令和3年度）

和歌山支部の入院医療費の特徴

- ・【A】1人あたりの件数（受診率）が全国平均と比べてやや高い。
- ・【B】1件あたりの日数が全国平均と比べてやや低い。
- ・【C】1日あたりの医療費が全国平均と比べて低い。

支部	順位	1人あたり医療費 (円/人)	=	【A】受診率 (件/人)	×	【B】1件あたり日数 (日/件)	×	【C】1日あたり医療費 (円/日)
北海道	1位	65,003		0.113		9.43		61,301
全国	—	52,263		0.093		9.36		60,123
和歌山	29位	51,895		0.096		9.23		58,742
愛知	47位	45,084		0.083		8.61		63,414

和歌山支部の入院外医療費（調剤含む）の特徴

- ・【A】1人あたりの件数（受診率）が全国と比べて高い。
- ・【B】1件あたりの日数が全国平均と比べてやや高い。
- ・【C】1日あたりの医療費が全国平均と比べて低い。

支部	順位	1人あたり医療費 (円/人)	=	【A】受診率 (件/人)	×	【B】1件あたり日数 (日/件)	×	【C】1日あたり医療費 (円/日)
秋田	1位	127,368		6.629		1.31		14,618
和歌山	17位	117,050		6.577		1.40		12,754
全国	—	115,594		6.053		1.39		13,773
沖縄	47位	103,431		5.195		1.35		14,782

※端数処理のため（小数点第一位等を四捨五入しているため）、【A】【B】【C】の積と1人あたり医療費の値が若干異なります

和歌山支部加入者1人あたり医療費の3要素分解（令和3年度）

和歌山支部の歯科医療費の特徴

- ・【A】1人あたりの件数（受診率）が全国と比べて低い。
- ・【B】1件あたりの日数が全国平均と比べてやや高い。
- ・【C】1日あたりの医療費が全国平均と比べてやや高い。

支部	順位	1人あたり医療費 (円/人)	=	【A】受診率 (件/人)	×	【B】1件あたり日数 (日/件)	×	【C】1日あたり医療費 (円/日)
大阪	1位	24,525		1.813		1.62		8,375
全国	-	21,527		1.710		1.61		7,811
和歌山	15位	21,521		1.667		1.64		7,891
沖縄	47位	17,801		1.373		1.67		7,779

※端数処理のため（小数点第一位等を四捨五入しているため）、【A】【B】【C】の積と1人あたり医療費の値が若干異なります

和歌山支部の医療費の特徴 まとめ

- ・全国平均と比較すると、入院外医療費が高いことに特徴がある。
- ・コロナ禍における受診控えの影響を受け、令和2年度は1人あたり医療費が減少したが、令和3年度は大幅に増加した。
- ・令和3年度の1人あたり医療費は、対前年度増加率が全ての診療種別（入院・入院外・歯科）において全国平均を下回っており、結果、全国平均との差は減少した。
- ・1人あたり医療費を3要素分解すると、入院・入院外医療費とともに1日あたり医療費が全国平均と比較して低いことがわかる。
- ・1人あたり入院外医療費を3要素分解すると、「加入者1人あたり入院外医療費」の高さが「受診率の高さ」に起因していることがわかる。

疾病種別ごとの和歌山支部加入者1人あたり医療費（令和3年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物（腫瘍）」、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で**全体の4割程度（37.4%）**を占めており、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。
また、疾病大分類ごとの和歌山支部の1人あたり医療費をみると、「消化器系の疾患」、「腎尿路生殖器系の疾患」、「感染症及び寄生虫症」の順位が全国4位、「耳及び乳様突起の疾患」が全国5位で高い水準になっていることがわかります。

疾病大分類名	和歌山支部加入者 1人あたり医療費 (多い順、単位：円)	和歌山支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名における 1人あたり医療費の 和歌山支部の全国順位
新生物（腫瘍）（>がん、白血病など）	25,264	14.9%	14.8%	28
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	23,128	13.7%	13.8%	29
内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病、甲状腺障害など）	14,833	8.8%	8.7%	24
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	13,658	8.1%	8.7%	39
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節炎など）	13,471	8.0%	8.1%	31
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	12,718	7.5%	6.7%	4
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	11,005	6.5%	5.8%	4
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	7,038	4.2%	3.9%	17
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	6,664	3.9%	4.4%	37
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	6,614	3.9%	4.5%	46
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	6,569	3.9%	3.8%	27
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	6,252	3.7%	3.6%	15
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	5,079	3.0%	2.7%	4
不明な分類	3,449	2.0%	2.5%	21
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害（>貧血、免疫障害など）	3,016	1.8%	1.5%	10
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,900	1.7%	1.7%	14
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	2,061	1.2%	1.3%	35
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	1,916	1.1%	1.4%	45
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,887	1.1%	0.9%	5
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	1,853	1.1%	1.3%	36

疾病種別ごとの和歌山支部加入者1人当たり入院医療費（令和3年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物（腫瘍）」、「循環器系の疾患」で**全体の4割程度（40.8%）**を占めており、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの和歌山支部の1人当たり医療費をみると、「感染症及び寄生虫症」が全国2位と高い水準になっていることがわかります。

疾病大分類名	和歌山支部加入者 1人当たり医療費 (多い順、単位：円)	和歌山支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名における 1人あたり医療費の 和歌山支部順位
新生物（腫瘍）（>がん、白血病など）	12,667	23.9%	23.3%	25
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	8,945	16.9%	18.2%	42
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節炎など）	4,643	8.8%	8.1%	23
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	3,922	7.4%	6.9%	20
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	3,693	7.0%	7.1%	32
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	2,360	4.5%	4.4%	30
不明な分類	2,133	4.0%	3.7%	9
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	2,080	3.9%	3.7%	18
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	1,826	3.4%	3.7%	33
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	1,693	3.2%	3.9%	45
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	1,553	2.9%	3.3%	36
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	1,377	2.6%	3.5%	44
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	1,237	2.3%	2.4%	31
内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病、甲状腺障害など）	1,223	2.3%	2.0%	15
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	1,197	2.3%	1.5%	2
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	1,015	1.9%	1.7%	16
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害（>貧血、免疫障害など）	477	0.9%	0.8%	22
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	336	0.6%	0.6%	22
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	325	0.6%	0.6%	32
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	312	0.6%	0.5%	10

疾病種別ごとの和歌山支部加入者1人当たり入院外医療費（調剤含む）（令和3年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「新生物（腫瘍）」で**全体の1/3（34.7%）**を占めており、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。
また、疾病大分類ごとの和歌山支部の1人当たり医療費をみると、「消化器系の疾患」、「腎尿路生殖器系の疾患」が全国2位、「耳及び乳様突起の疾患」が全国3位で高い水準になっていることがわかります。

疾病大分類名	和歌山支部加入者 1人当たり医療費 (多い順、単位：円)	和歌山支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名における 1人あたり医療費の 和歌山支部順位
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	14,183	12.2%	11.7%	21
内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病、甲状腺障害など）	13,610	11.7%	11.7%	27
新生物（腫瘍）（>がん、白血病など）	12,596	10.8%	10.9%	26
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	11,832	10.2%	11.0%	38
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	9,025	7.8%	6.5%	2
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	8,924	7.7%	6.8%	2
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節炎など）	8,828	7.6%	8.1%	37
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	6,338	5.4%	6.2%	35
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	5,237	4.5%	5.0%	40
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	5,236	4.5%	4.5%	19
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	4,209	3.6%	3.5%	16
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	3,882	3.3%	3.3%	10
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	3,117	2.7%	2.5%	10
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,564	2.2%	2.2%	14
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害（>貧血、免疫障害など）	2,540	2.2%	1.9%	11
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,575	1.4%	1.1%	3
不明な分類	1,317	1.1%	1.9%	35
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	824	0.7%	0.8%	33
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	300	0.3%	0.3%	32
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	224	0.2%	0.2%	37

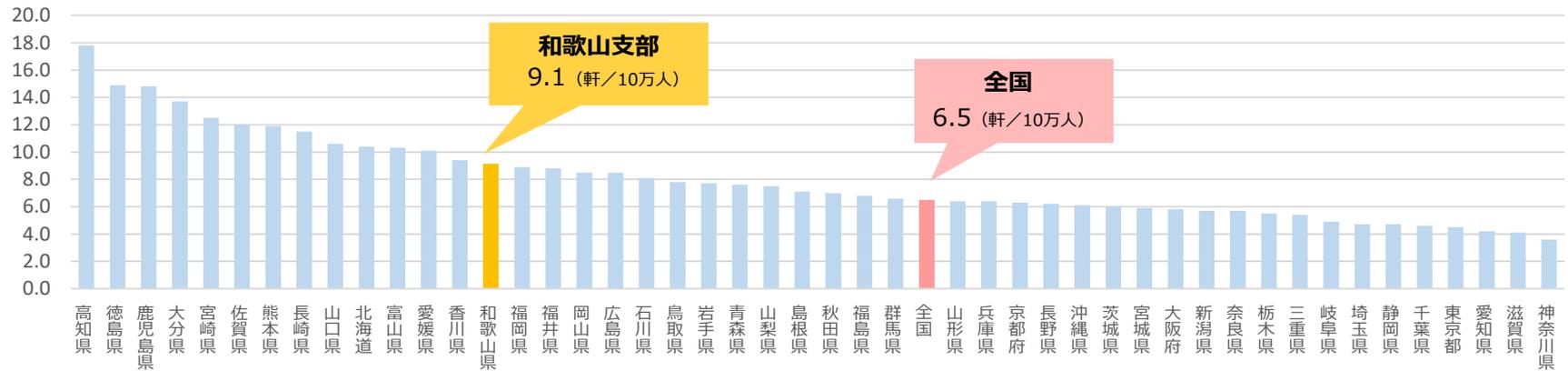
Ⅱ．和歌山県医療提供体制にかかる全国との比較

病院数とその病床数の全国比較（令和3年度）

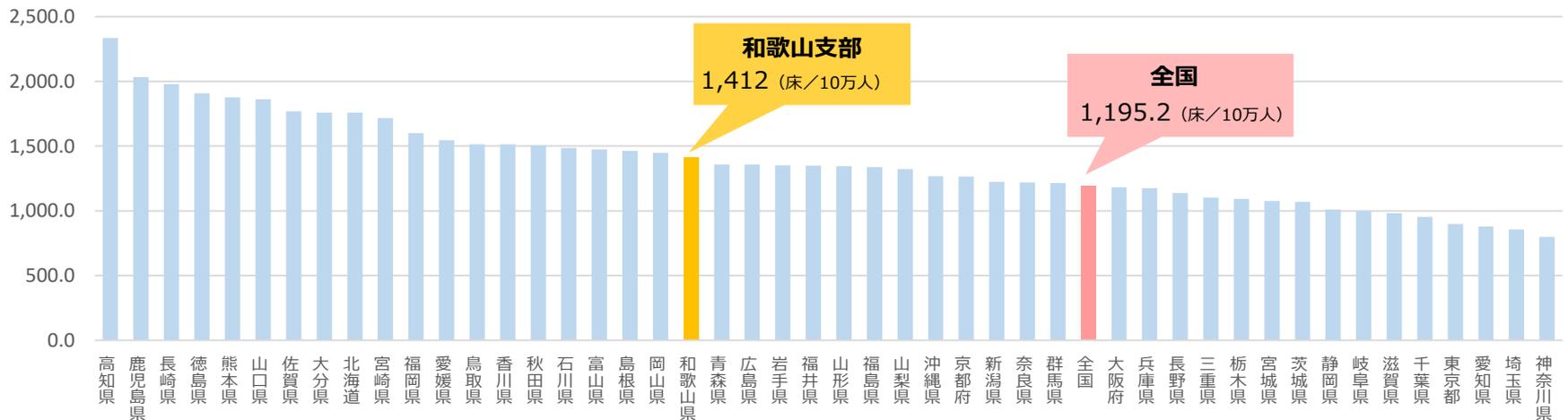
和歌山県は人口に対する病院数は全国14位、病院病床数は全国20位と、どちらも全国と比べて多くなっています。病院数や病床数が多いと、入院医療費の1件当たりの日数や平均在院日数が多いことに影響します。

〈参考〉病床数上位5県の平均在院日数の全国順位▶高知県：1位、鹿児島県：3位、長崎県：6位、徳島県：7位、熊本県：5位

◆人口10万人対病院数

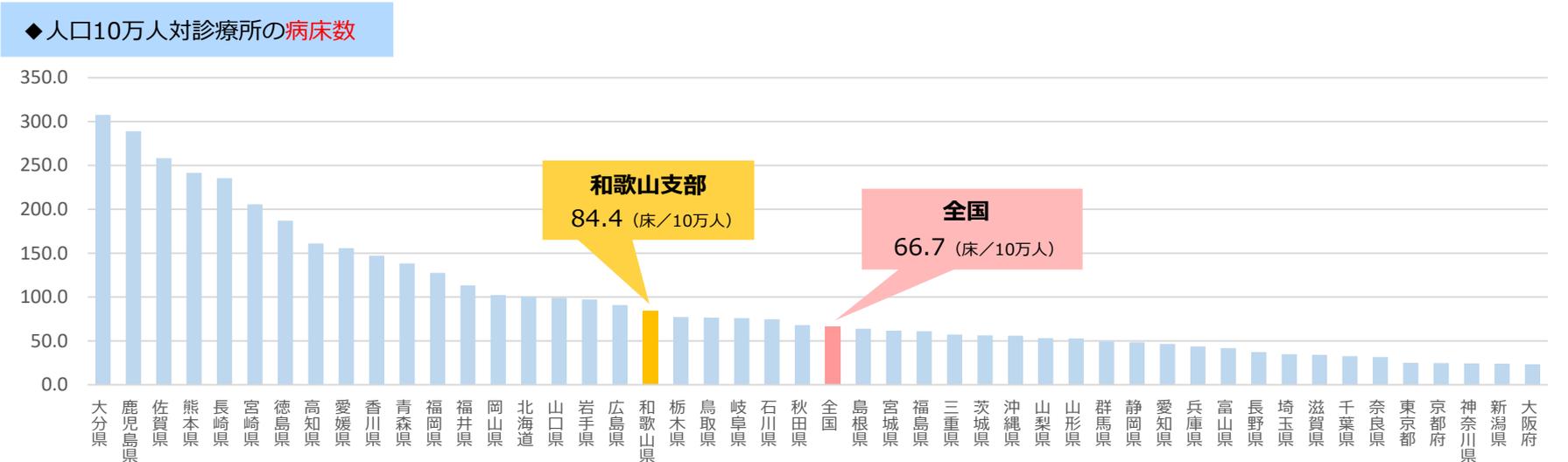
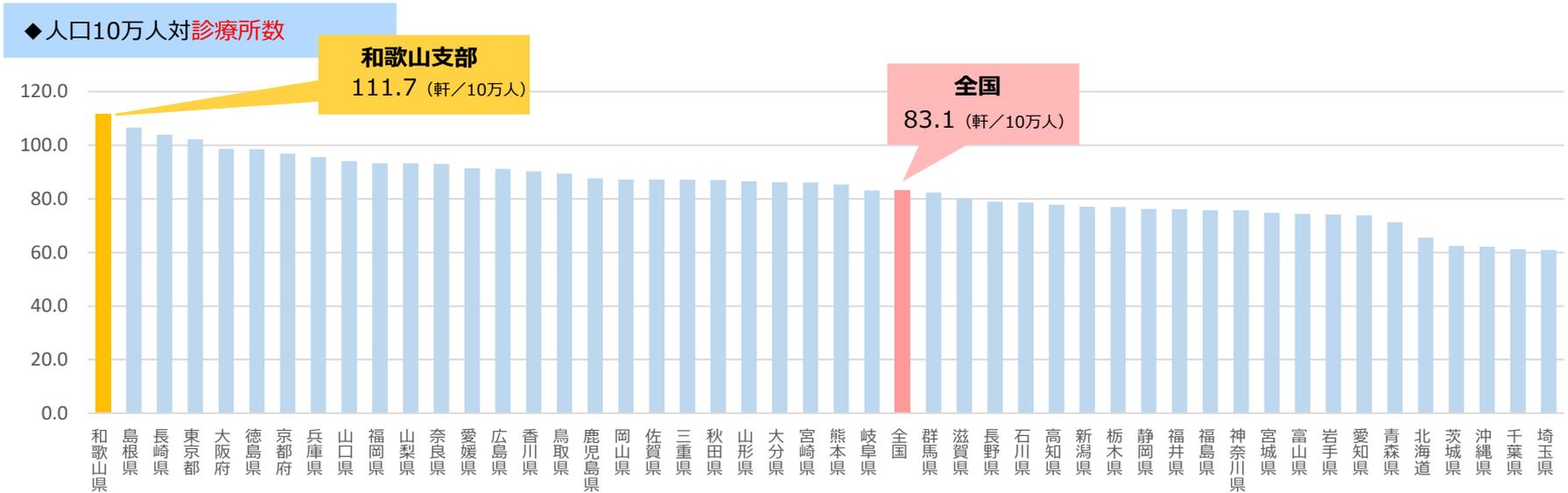


◆人口10万人対病院の病床数



診療所数とその病床数の全国比較（令和3年度）

和歌山県は人口に対する診療所数が非常に多く、**全国1位**です。また、診療所病床数も全国と比べて多く、全国19位です。

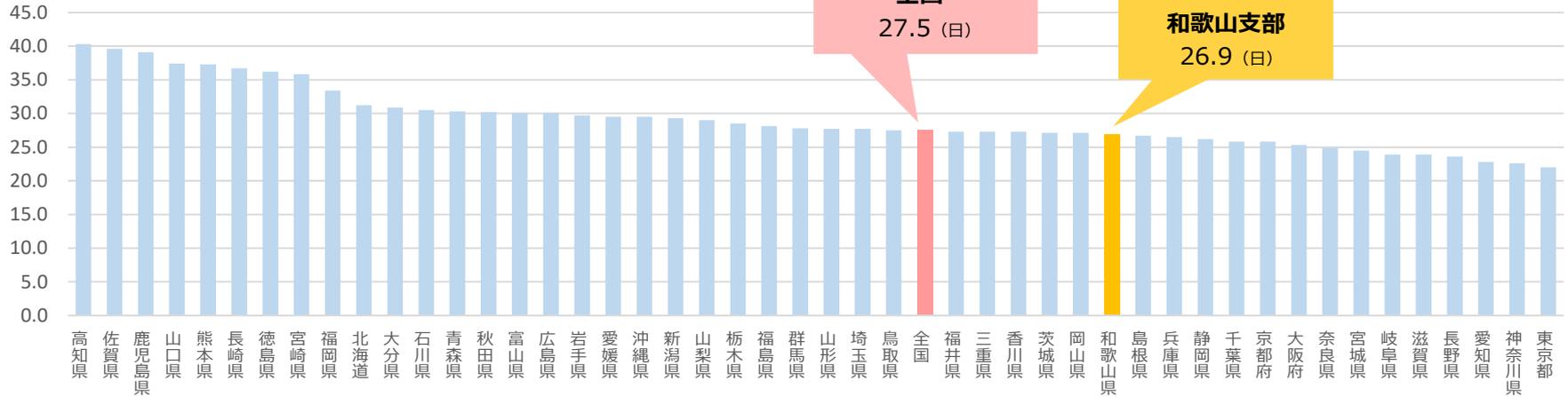


平均在院日数および医師数の全国比較

和歌山県は平均在院日数が全国33位と全国平均よりやや少ないです。平均在院日数は、入院医療費において1件あたりの日数が増える要因となります。医師数については、全国9位と高くなっています。

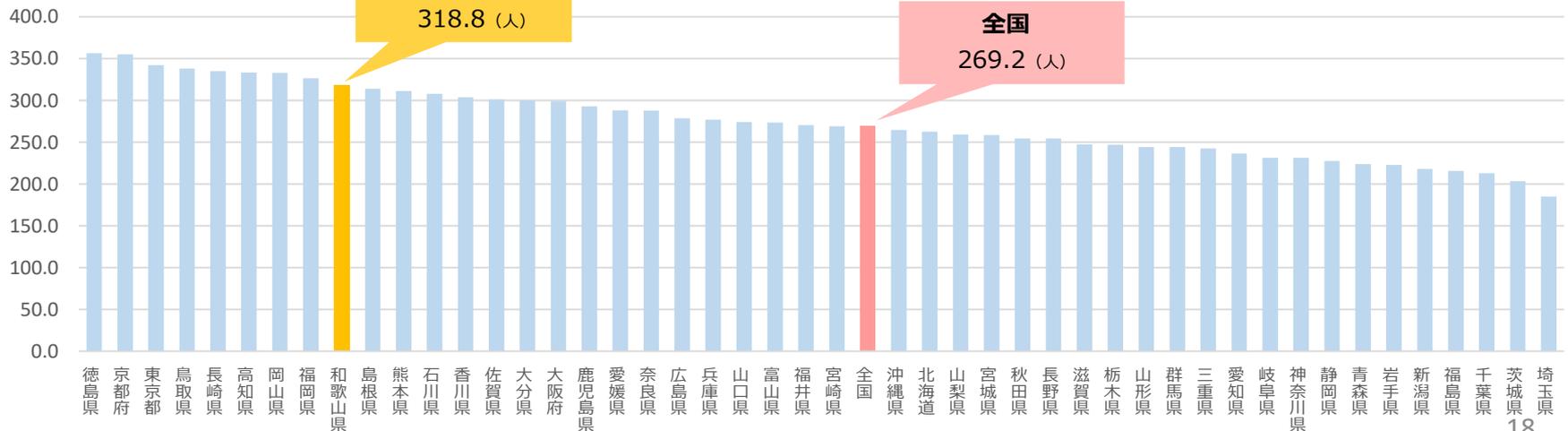
◆平均在院日数

(令和3年度)



◆人口10万人対医師数

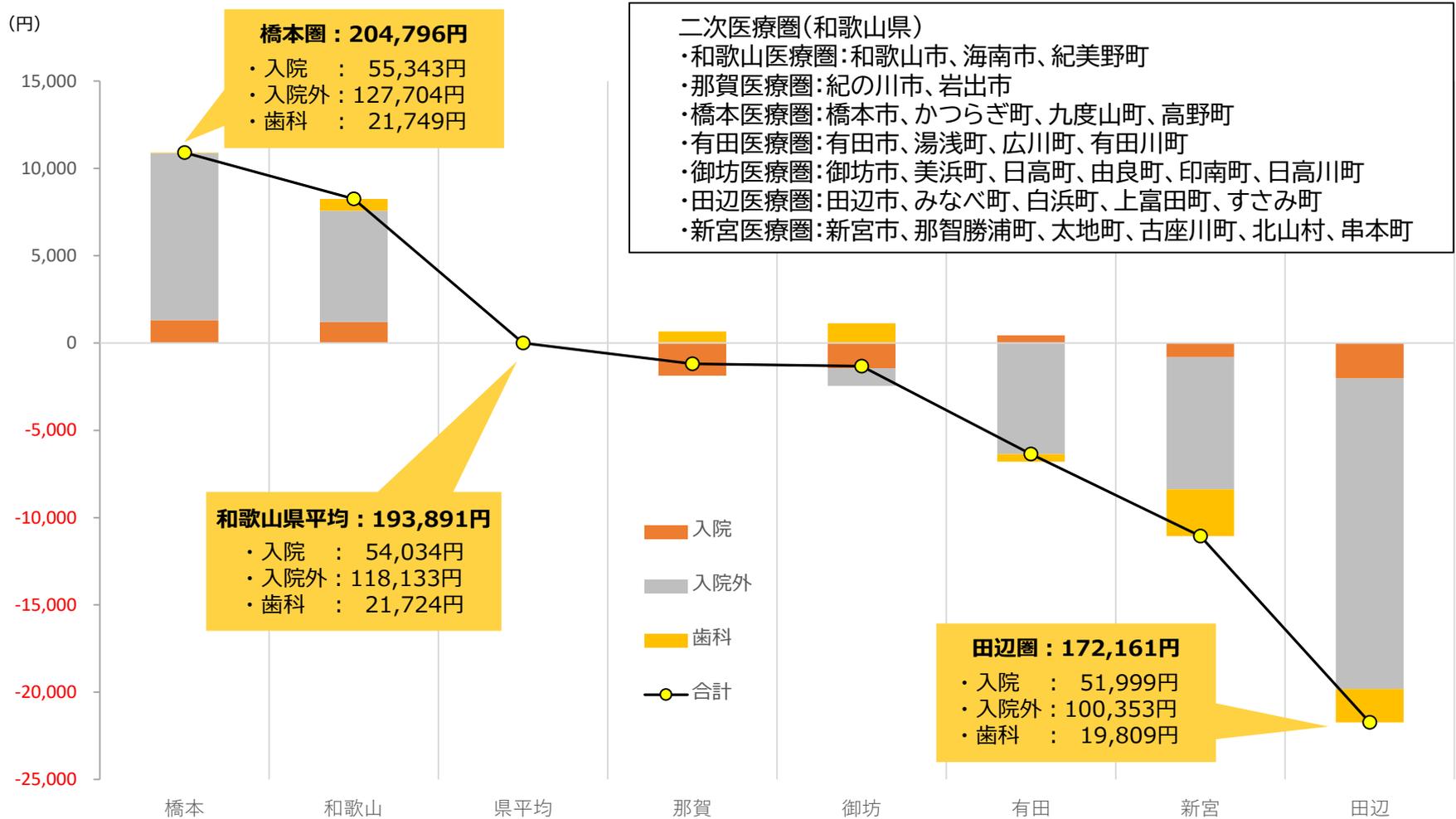
(令和2年度)



Ⅲ. 和歌山支部医療費の県内での比較

和歌山支部加入者1人当たりの二次医療圏別各医療費の比較（令和3年度）

二次医療圏別でみた場合、1人あたりの入院医療費は橋本・和歌山圏域が高く、新宮・田辺圏域が低い傾向です。
 入院外医療費は、橋本・和歌山圏域が高く、田辺圏域が特に低くなっています。
 ※被保険者の住所地ベースですので、県外在住の方は除いています。



和歌山支部加入者1人当たりの二次医療圏別各医療費の比較（令和3年度）

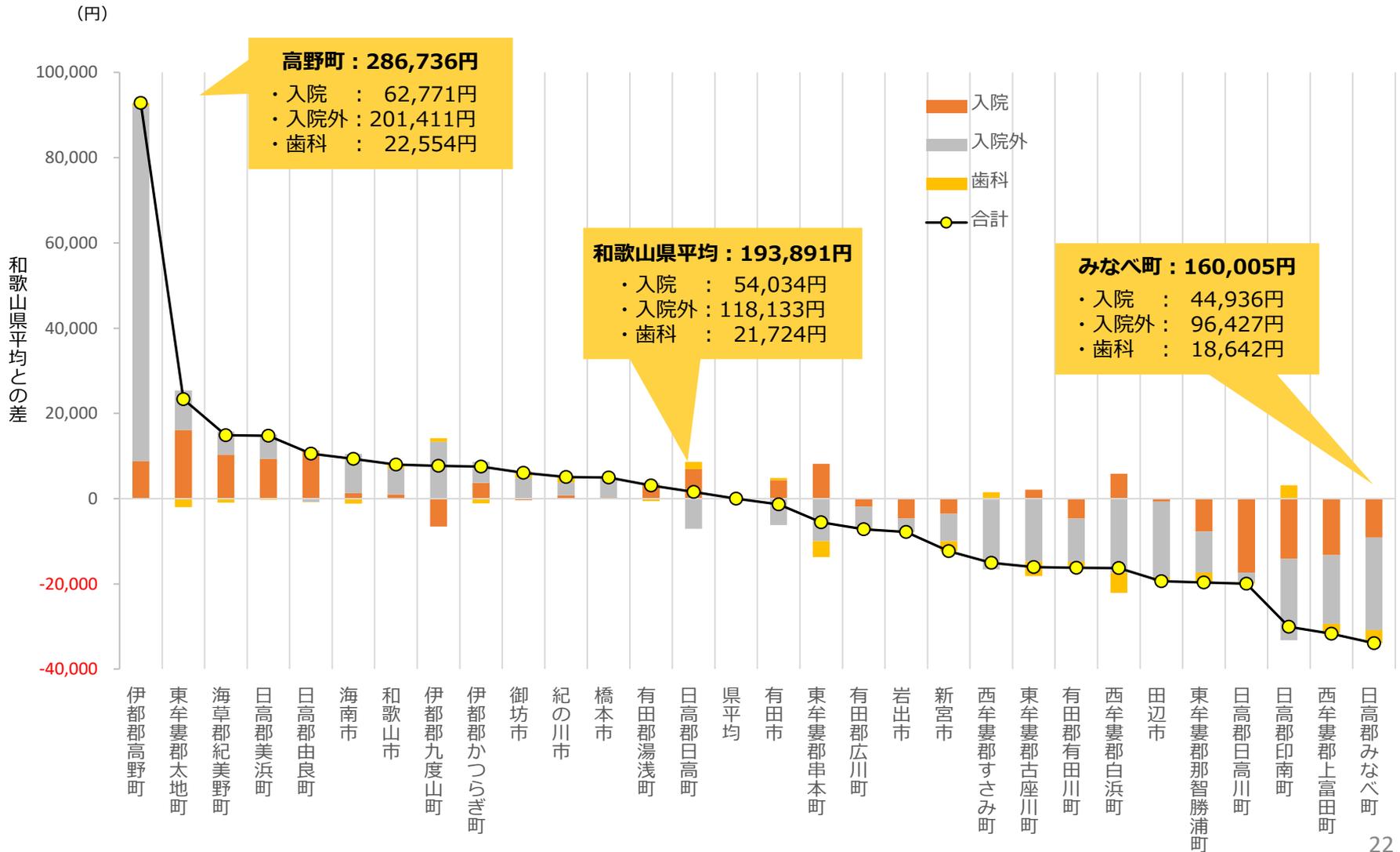
二次医療圏名	年度平均 加入者数	1人当たり医療費 (入院)	1人当たり医療費 (入院外)	1人当たり医療費 (歯科)	1人当たり医療費 (合計)
(単位)	(人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)
橋本	16,002	55,343	127,704	21,749	204,796
和歌山	120,256	52,591	117,123	22,846	192,560
那賀	34,129	53,218	110,572	19,047	182,836
御坊	15,861	51,999	100,353	19,809	172,161
有田	20,400	52,173	118,168	22,357	192,698
新宮	14,967	54,478	111,780	21,275	187,532
田辺	37,288	55,237	124,515	22,396	202,147
県平均	258,902	54,034	118,133	21,724	193,891

- ・年度平均加入者数：年度計加入者数÷12
- ・和歌山医療圏：和歌山市、海南市、紀美野町
- ・那賀医療圏：紀の川市、岩出市
- ・橋本医療圏：橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町
- ・有田医療圏：有田市、湯浅町、広川町、有田川町
- ・御坊医療圏：御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町
- ・田辺医療圏：田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町、すさみ町
- ・新宮医療圏：新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町

和歌山支部加入者1人当たりの市町別各医療費の比較（令和3年度）

市町別でみた場合、1人あたりの医療費は高いほうから、高野町、太地町、紀美野町の順になっています。ただし、加入者数が少ない市町は、一人でも高額な医療費を受けた場合、その影響が全体に及びやすい傾向があります。また県平均よりも医療費が高い地域を見ると、海南市、和歌山市、御坊市、紀の川市、橋本市と、県の北側に所在する市が多いことがわかります。

※被保険者の住所地ベースですので、県外在住の方は除いています。また、北山村は加入者数が少ないためグラフからは除いています（県平均には含んでいます）。

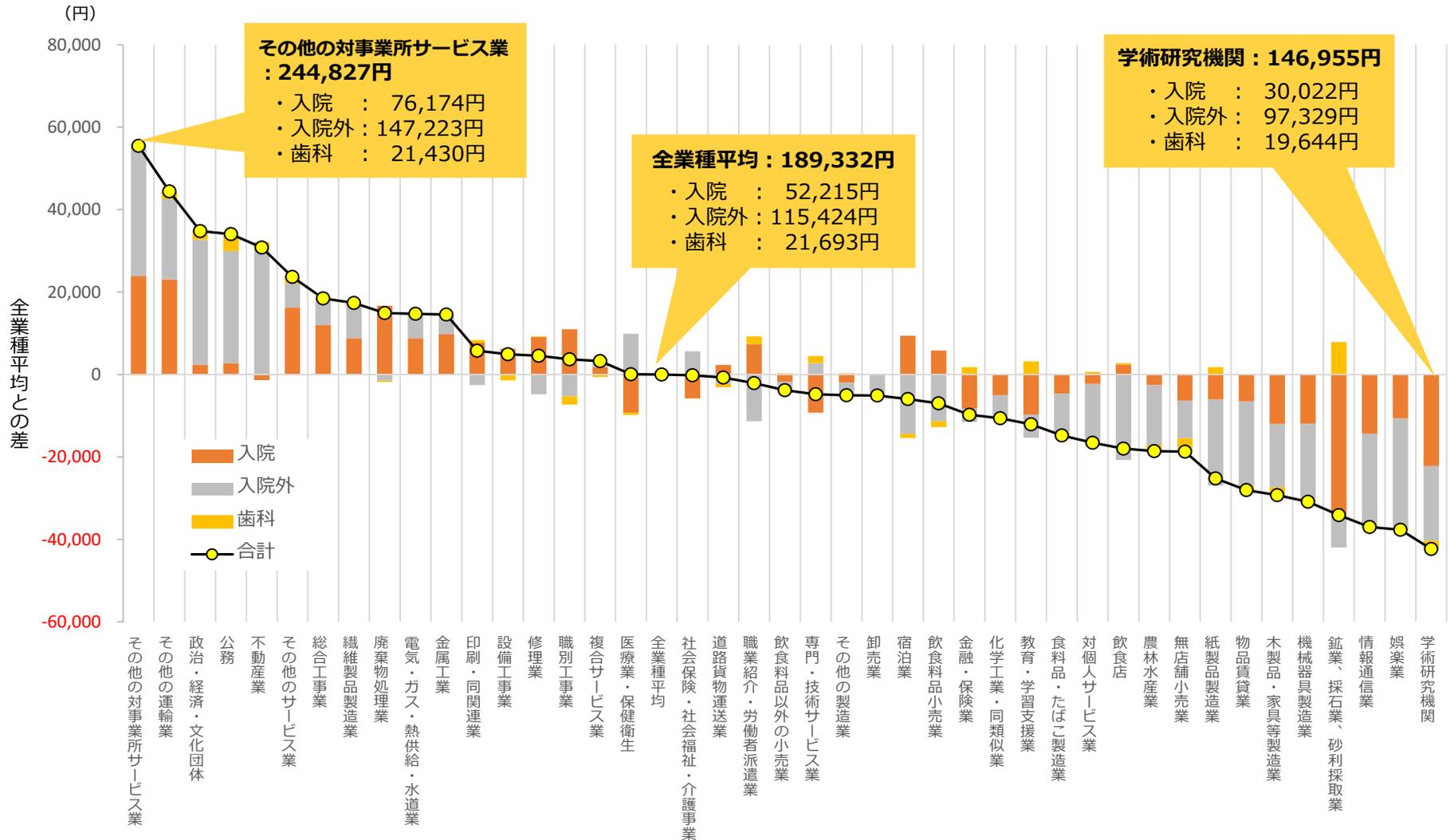


和歌山支部加入者1人当たりの市町別各医療費の比較（令和3年度）

市町村名 (単位)	年度平均 加入者数 (人)	1人当たり医療費 (入院) (円/人)	1人当たり医療費 (入院外) (円/人)	1人当たり医療費 (歯科) (円/人)	1人当たり医療費 (合計) (円/人)
伊都郡高野町	951	62,771	201,411	22,554	286,736
東牟婁郡太地町	723	70,170	127,356	19,730	217,256
海草郡紀美野町	2,159	64,359	123,586	20,800	208,745
日高郡美浜町	1,799	63,389	123,845	21,411	208,645
日高郡由良町	1,389	65,377	117,366	21,697	204,439
海南市	14,473	55,314	127,360	20,551	203,225
和歌山市	103,624	55,036	124,137	22,687	201,859
伊都郡九度山町	672	47,511	131,516	22,550	201,577
伊都郡かつらぎ町	3,762	57,698	123,099	20,628	201,426
御坊市	6,199	53,682	122,955	23,337	199,974
紀の川市	17,528	54,813	121,150	22,999	198,961
橋本市	10,617	54,339	122,496	22,023	198,859
有田郡湯浅町	3,348	57,431	118,457	21,122	197,011
日高郡日高町	2,191	60,980	111,076	23,430	195,487
有田市	7,967	58,381	111,929	22,240	192,550
東牟婁郡串本町	3,371	62,210	108,135	17,996	188,341
有田郡広川町	1,989	52,146	113,237	21,360	186,743
岩出市	16,602	49,385	115,020	21,680	186,085
新宮市	6,886	50,452	111,749	19,367	181,568
西牟婁郡すさみ町	964	53,782	101,806	23,234	178,823
東牟婁郡古座川町	476	56,124	103,406	18,311	177,840
有田郡有田川町	7,096	49,355	108,053	20,240	177,648
西牟婁郡白浜町	6,561	59,872	100,753	16,998	177,623
田辺市	21,226	53,364	100,335	20,812	174,512
東牟婁郡那智勝浦町	3,442	46,353	108,492	19,405	174,250
日高郡日高川町	2,493	36,707	115,914	21,324	173,945
日高郡印南町	1,791	39,899	99,070	24,883	163,851
西牟婁郡上富田町	5,295	40,769	102,067	19,364	162,200
日高郡みなべ町	3,243	44,936	96,427	18,642	160,005
県平均	258,902	54,034	118,133	21,724	193,891

和歌山支部加入者1人当たりの事業所業態区分別各医療費の比較（令和3年度）

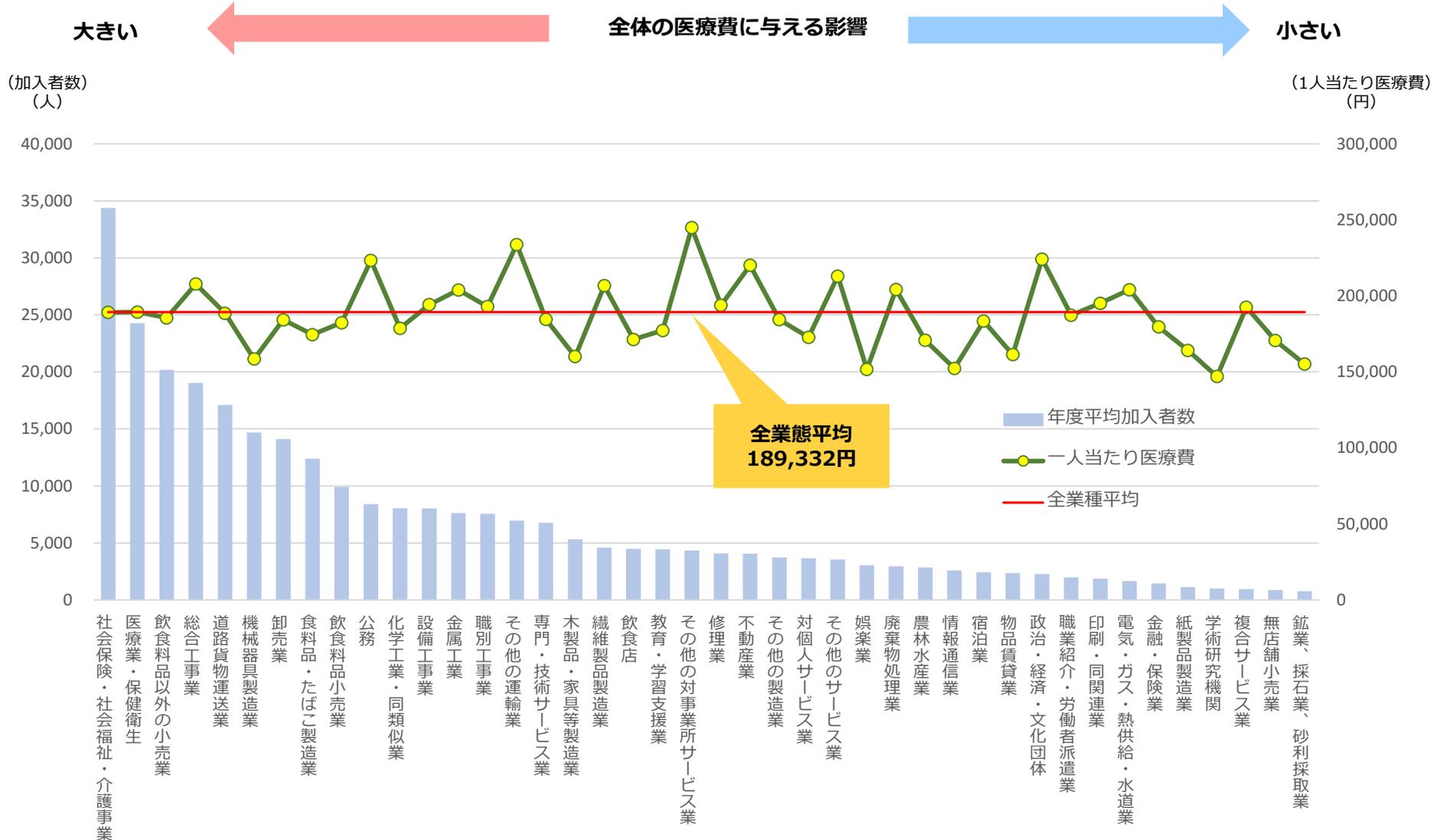
事業所の業態別に1人当たり医療費の比較をしたグラフです。事業所業態区分でみた場合、1人あたりの医療費は高いほうから、その他の対事業所サービス業、その他の運輸業、政治・経済・文化団体、公務、不動産業の順となっています。ただし、加入者数が少ない業態区分では、一人でも高額な医療費を受けた場合、その影響が全体に及びやすい傾向があります。 ※事業所ベースですので、任意継続の方は除いています。



和歌山支部加入者1人当たりの事業所業態区分別各医療費の比較（令和3年度）

前項でお示ししました事業所業態区分別の1人当たり医療費のグラフを年度平均加入者数の多い順に左から並べ替えています。こうすることで、各業態の医療費が全体の医療費にどの程度の影響を与えているかがわかります。例えば、社会保険・社会福祉・介護事業、医療業・保健衛生等の業態の医療費は加入者数が多いため、全体の医療費に大きな影響を与えます。また、総合工事業は加入者数も多くかつ1人あたり医療費が高いため、全体の医療費への影響度は高くなっています。

※事業所ベースですので、任意継続の方は除いています。



和歌山支部加入者1人当たりの事業所業態区分別各医療費の比較（令和3年度）

業態区分名称	年度平均 加入者数	1人当たり医療費 (入院)	1人当たり医療費 (入院外)	1人当たり医療費 (歯科)	1人当たり医療費 (合計)
(単位)	(人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)
その他の対事業所サービス業	4,349	76,174	147,223	21,430	244,827
その他の運輸業	6,959	75,310	134,928	23,505	233,742
政治・経済・文化団体	2,267	54,620	145,749	23,785	224,154
公務	8,408	54,955	142,655	25,772	223,381
不動産業	4,074	50,860	145,411	23,860	220,131
その他のサービス業	3,552	68,463	121,243	23,295	213,001
総合工事業	19,026	64,226	121,864	21,704	207,794
繊維製品製造業	4,595	60,984	123,272	22,426	206,681
廃棄物処理業	2,952	68,898	113,981	21,347	204,226
電気・ガス・熱供給・水道業	1,661	60,966	120,648	22,427	204,041
金属工業	7,618	62,032	119,965	21,879	203,876
印刷・同関連業	1,880	59,892	112,862	22,335	195,090
設備工事業	8,018	58,465	115,482	20,295	194,241
修理業	4,078	61,389	110,662	21,795	193,846
職別工事業	7,554	63,193	110,128	19,675	192,996
複合サービス業	957	54,063	117,413	21,098	192,574
医療業・保健衛生	24,256	42,993	125,312	21,095	189,400
社会保険・社会福祉・介護事業	34,377	46,434	121,054	21,680	189,168
道路貨物運送業	17,096	54,562	113,136	20,891	188,589
職業紹介・労働者派遣業	1,970	59,569	104,098	23,606	187,273
飲食料品以外の小売業	20,182	50,416	113,073	22,022	185,511
専門・技術サービス業	6,758	42,936	118,162	23,450	184,547
その他の製造業	3,717	50,232	112,080	22,018	184,329
卸売業	14,108	52,009	110,381	21,854	184,244
宿泊業	2,430	61,633	100,994	20,730	183,357
飲食料品小売業	9,918	58,025	104,094	20,240	182,359
金融・保険業	1,456	43,902	112,199	23,491	179,592
化学工業・同類似業	8,039	47,265	110,175	21,256	178,696
教育・学習支援業	4,441	42,432	109,873	24,916	177,222
食料品・たばこ製造業	12,386	47,578	106,122	20,835	174,536
対個人サービス業	3,660	49,975	100,472	22,326	172,773
飲食店	4,491	54,599	94,671	22,055	171,325
農林水産業	2,852	49,622	100,987	20,134	170,743
無店舗小売業	865	45,896	106,275	18,476	170,647
紙製品製造業	1,117	46,116	94,563	23,457	164,137
物品賃貸業	2,360	45,735	95,035	20,549	161,319
木製品・家具等製造業	5,320	40,168	100,086	19,826	160,080
機械器具製造業	14,676	40,294	97,442	20,708	158,444
鉱業・採石業・砂利採取業	772	17,967	107,688	29,562	155,217
情報通信業	2,601	37,836	93,429	21,045	152,311
娯楽業	3,043	41,531	89,079	21,073	151,683
学術研究機関	1,010	30,022	97,329	19,644	146,995
全業種平均	291,848	52,215	115,424	21,693	189,332

IV. 和歌山支部健診結果データの全国との比較

リスク保有率とは

リスク保有率とは、健診結果をもとに、下表の基準に該当する健診受診者の割合を示したものです。
リスク保有率が高いほど、生活習慣病にかかる可能性が高いといわれています。

◆リスク保有率とは

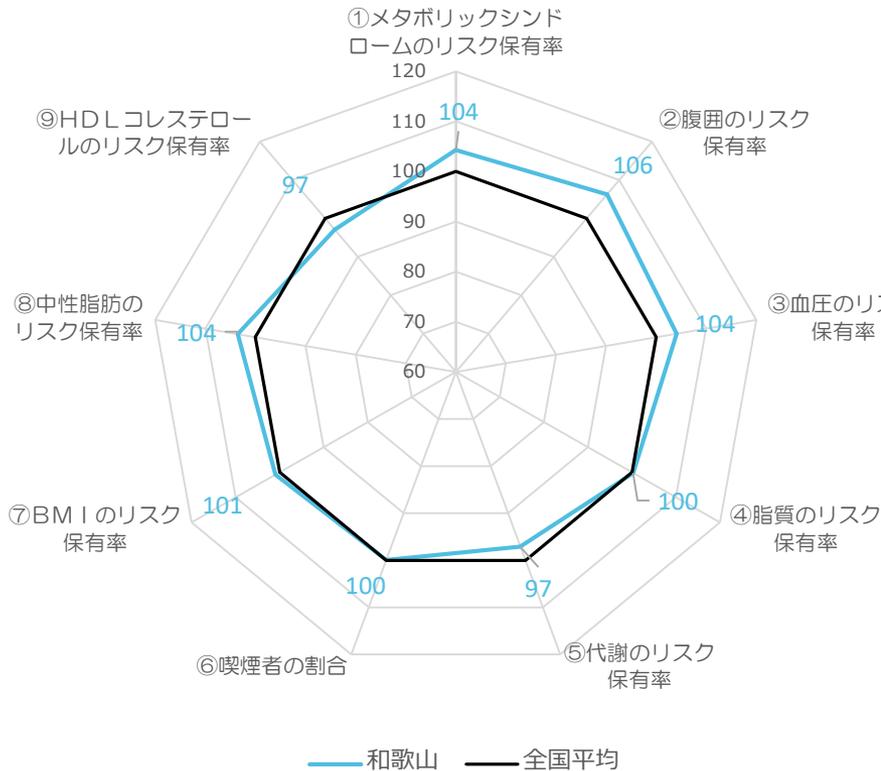
①メタボリックシンドロームのリスク保有率	・ ②かつ③～⑤のうち2項目以上に該当
②腹囲のリスク保有率	・ 内臓脂肪面積が100cm ² 以上 ・ 内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
③血圧のリスク保有率	・ 収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
④脂質のリスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
⑤代謝のリスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・ 空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
⑥喫煙者の割合	・ 喫煙あり
⑦BMIのリスク保有率	・ BMI25以上
⑧中性脂肪のリスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上
⑨HDLコレステロールのリスク保有率	・ HDLコレステロール40mg/dl未満

➤ 上記のリスク保有基準を踏まえ、次ページから各項目のリスク保有率についてみてみましょう。

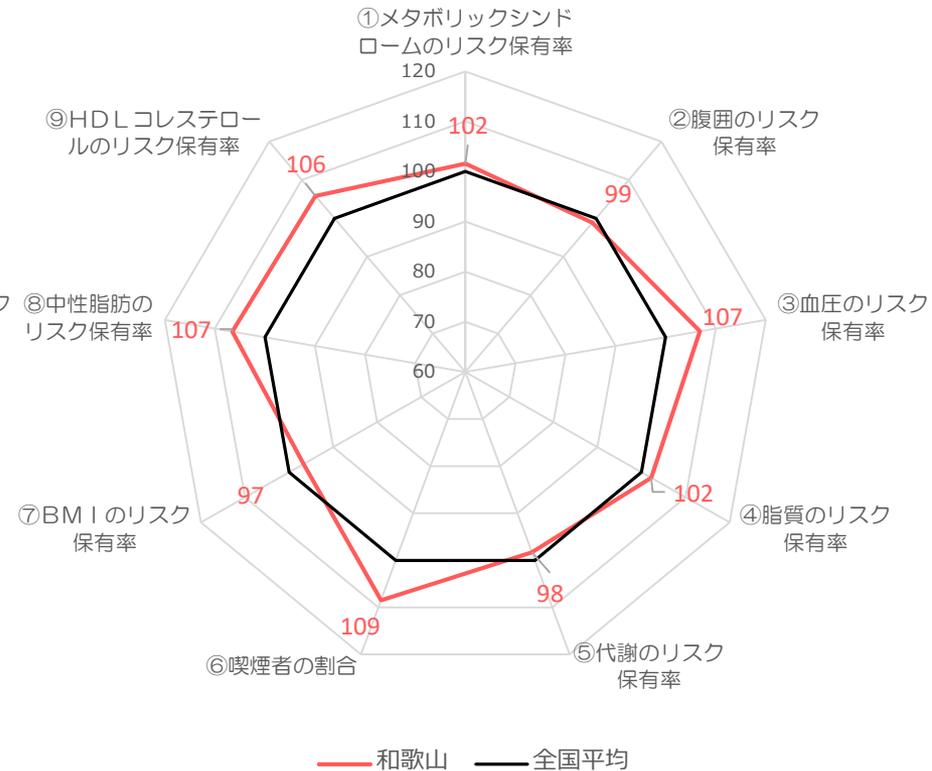
各種リスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、全国を100とした場合（下図の黒線）、和歌山支部は下図の青線と赤線になります。

男性



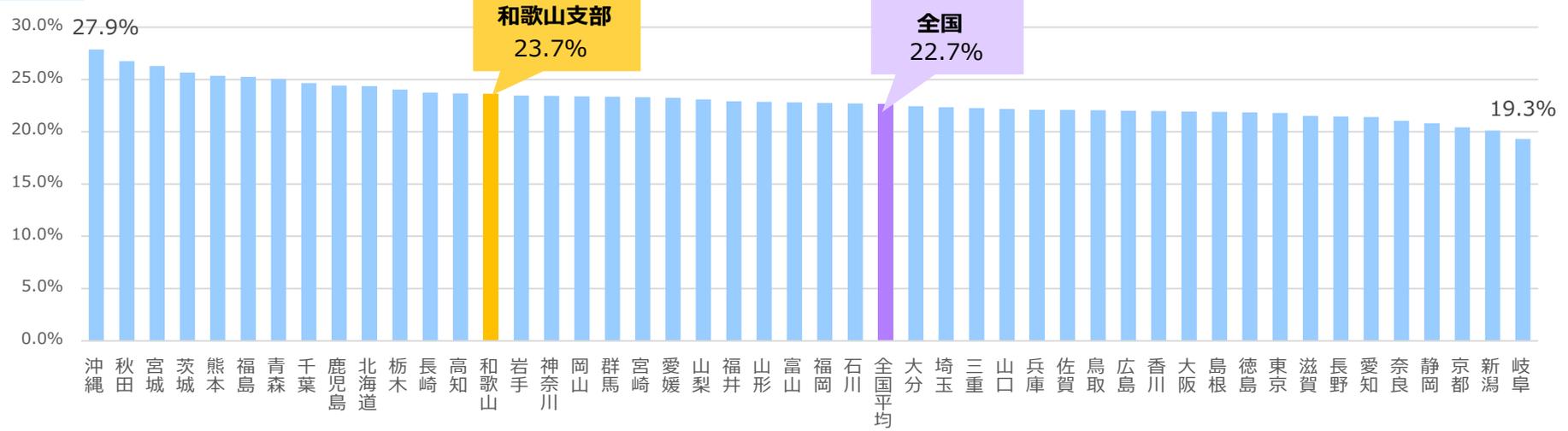
女性



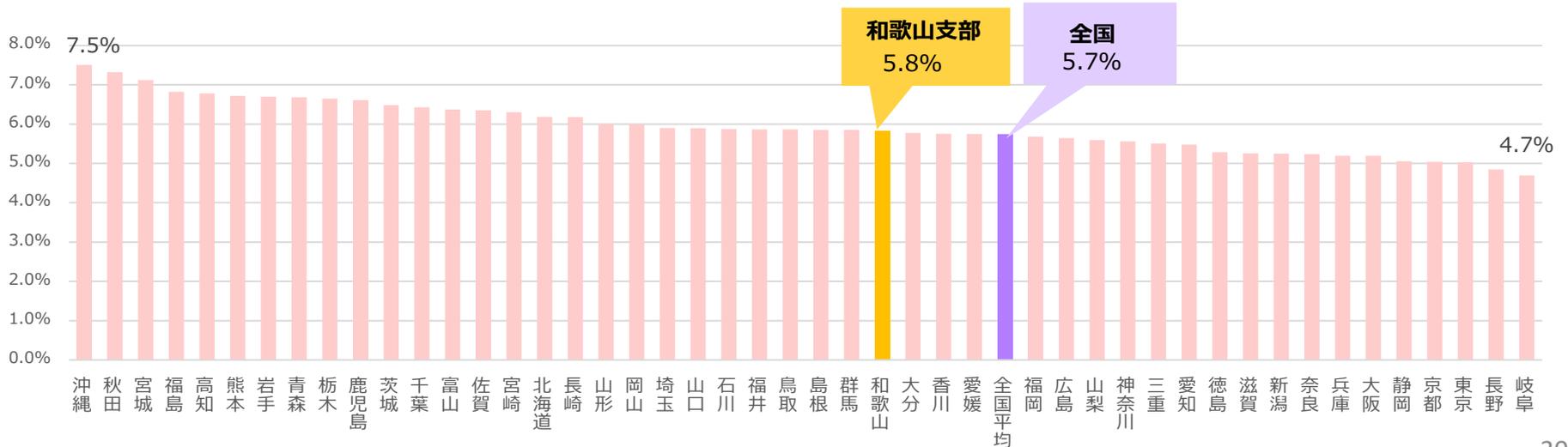
メタボリックシンドロームのリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

メタボリックシンドロームのリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国14位**、**女性が全国27位**の水準にあります。

男性

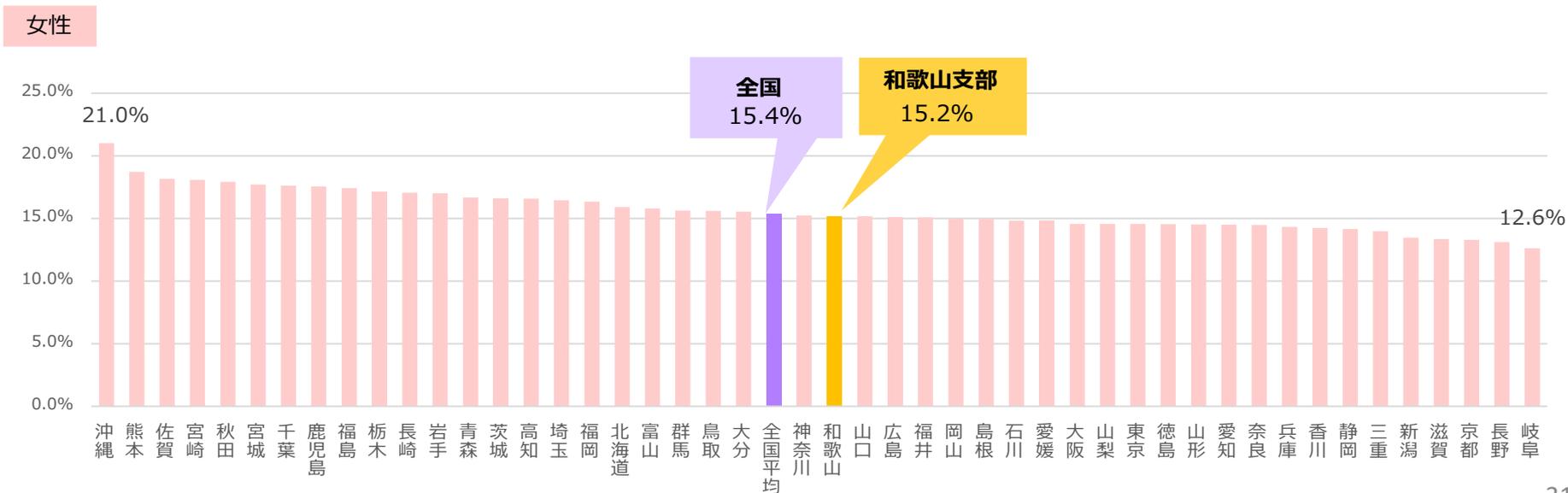
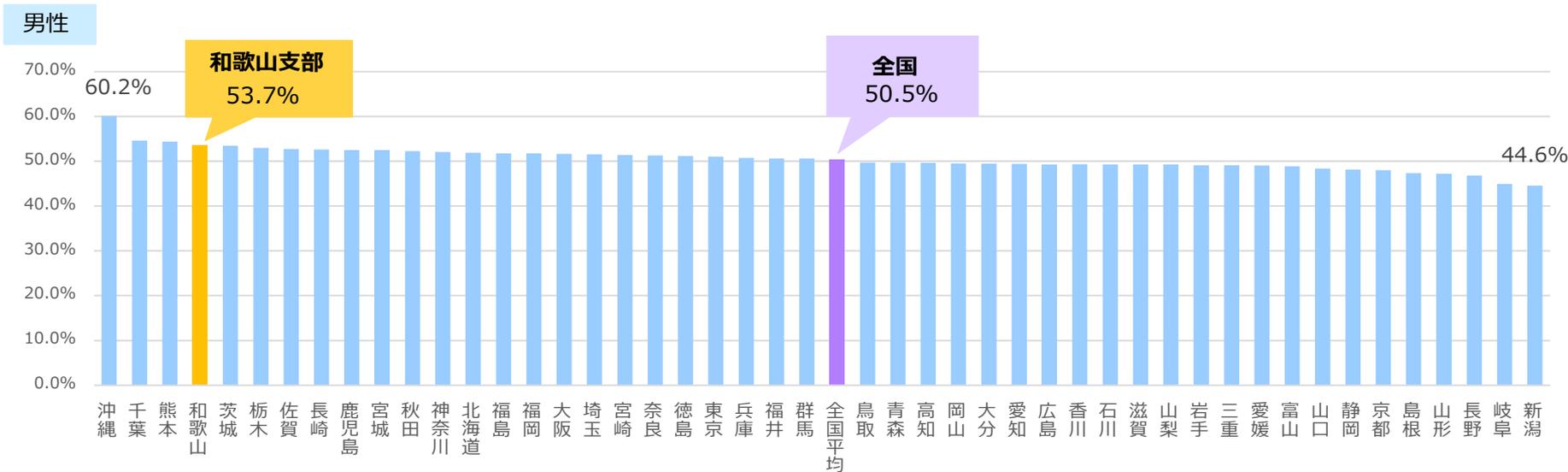


女性



腹囲のリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

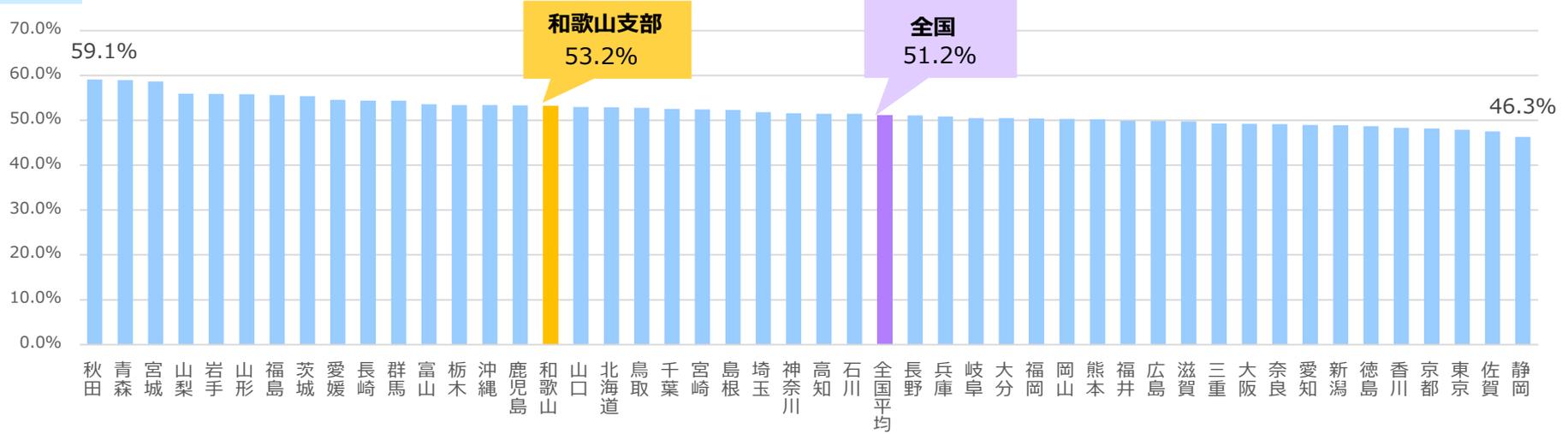
腹囲のリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国4位**、**女性が全国24位**の水準にあります。



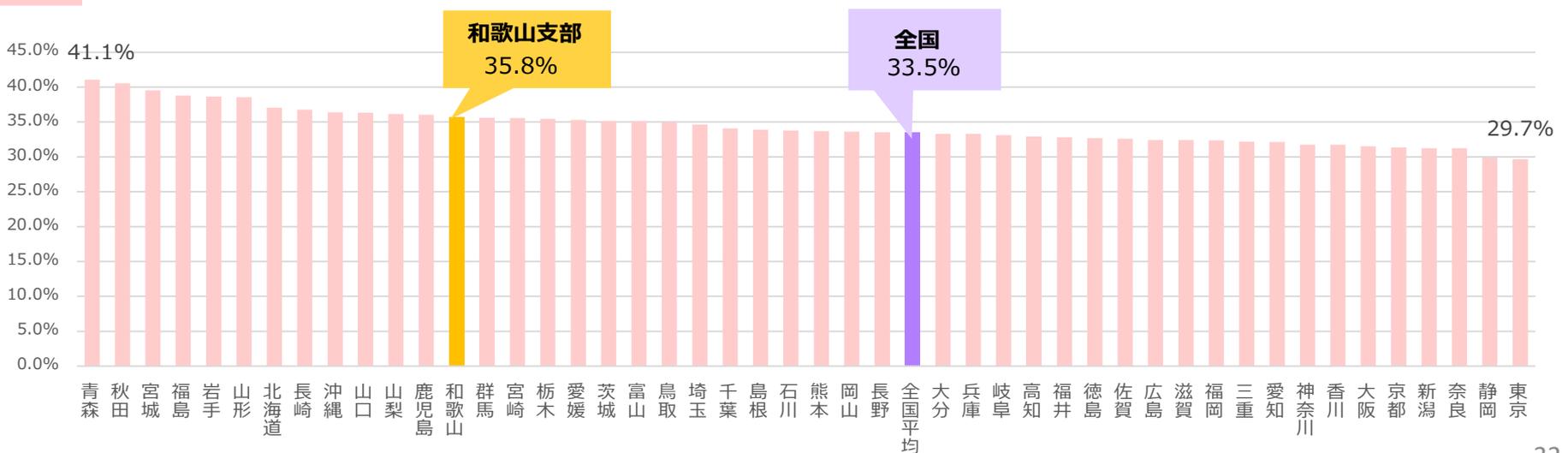
血圧のリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

血圧のリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国16位、女性が全国13位の水準にあります。

男性

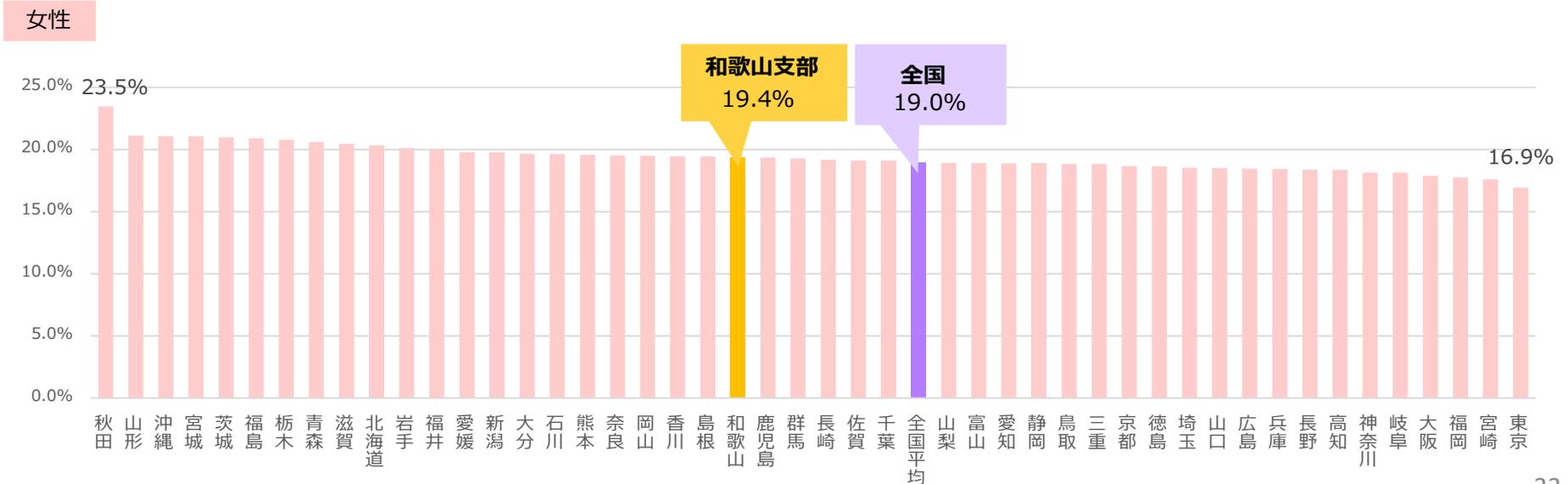
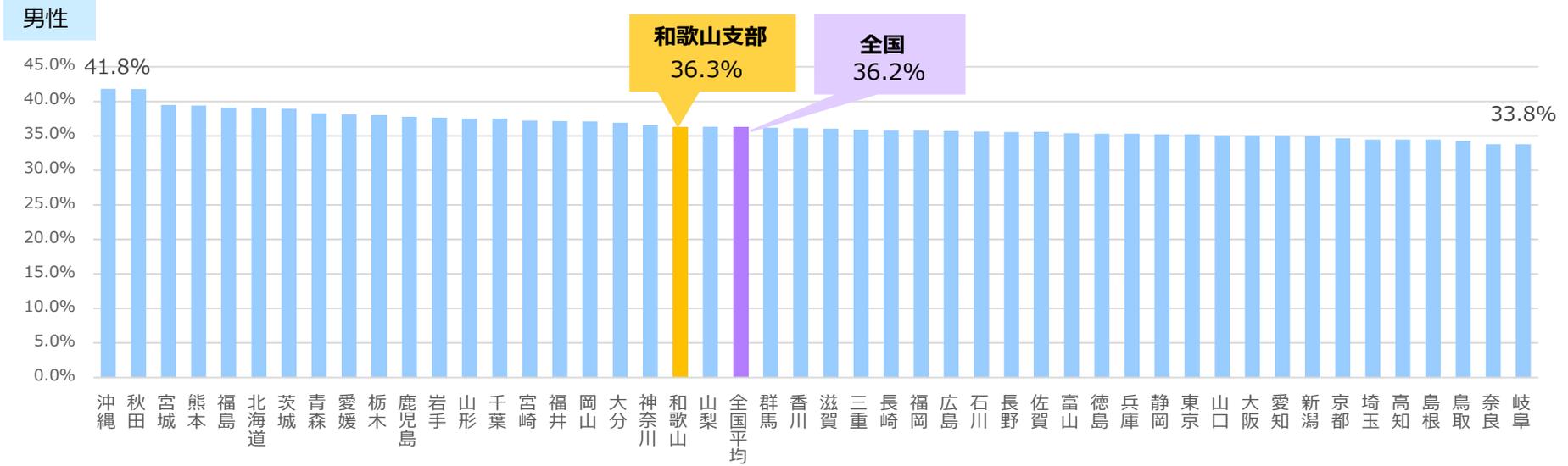


女性



脂質のリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

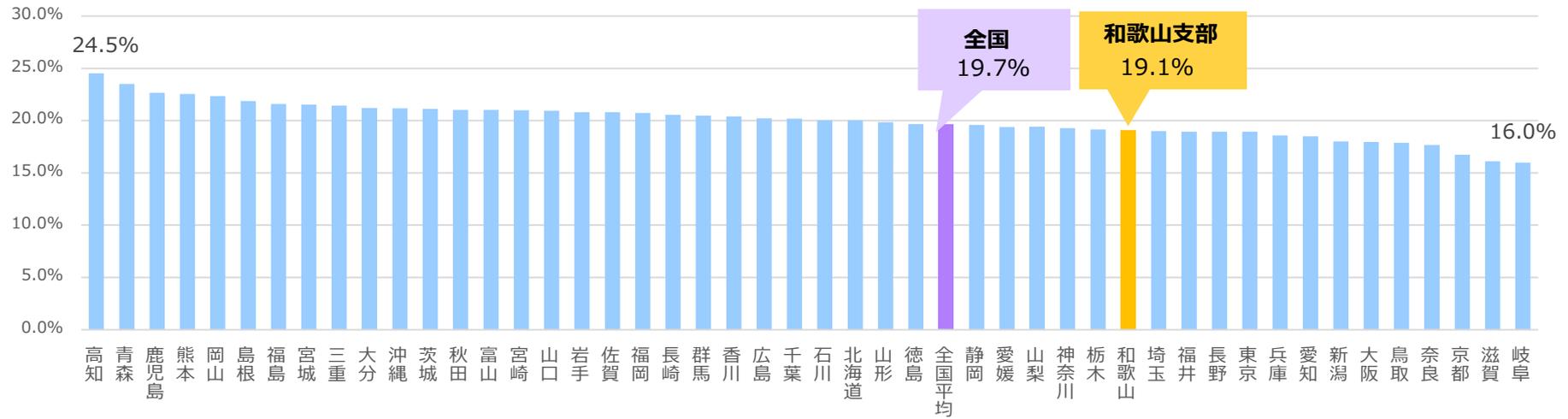
脂質のリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国20位、女性が全国22位の水準にあります。



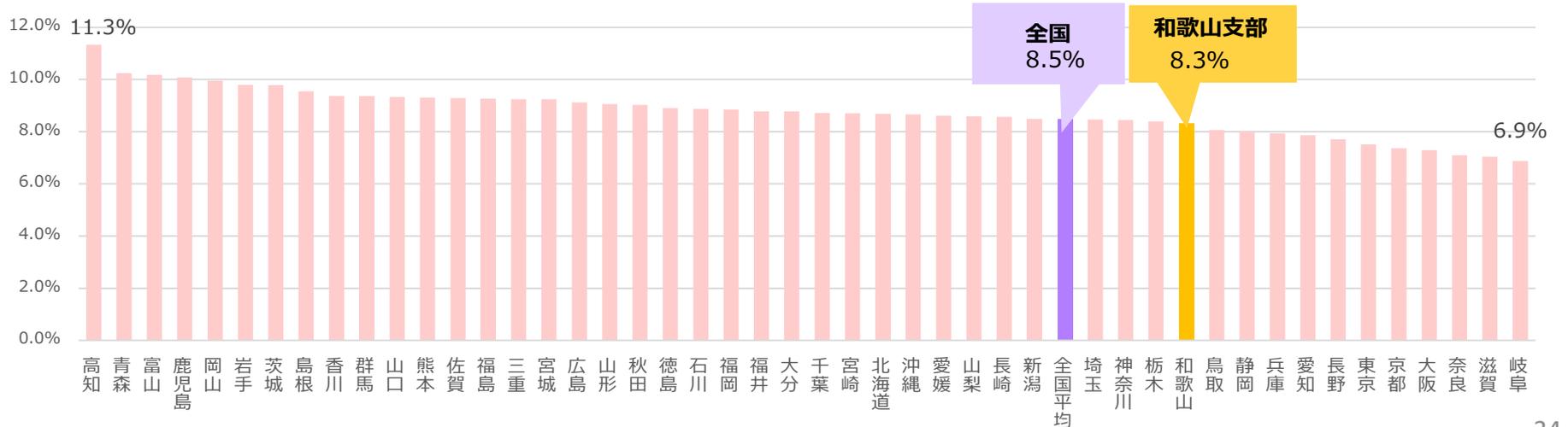
代謝のリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

代謝のリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国34位、女性が全国36位の水準にあります。

男性



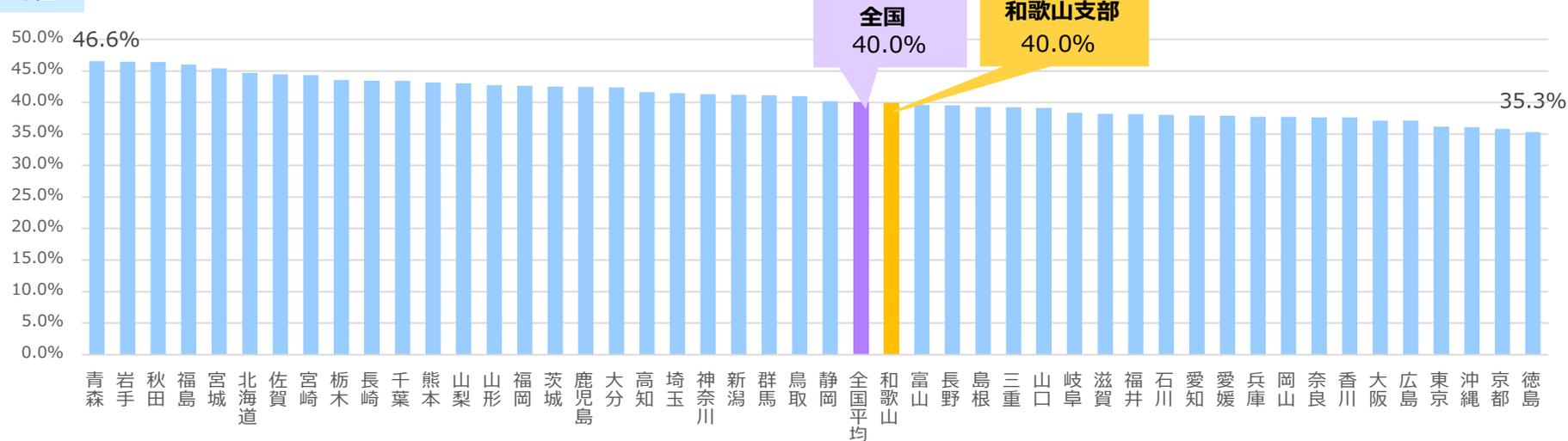
女性



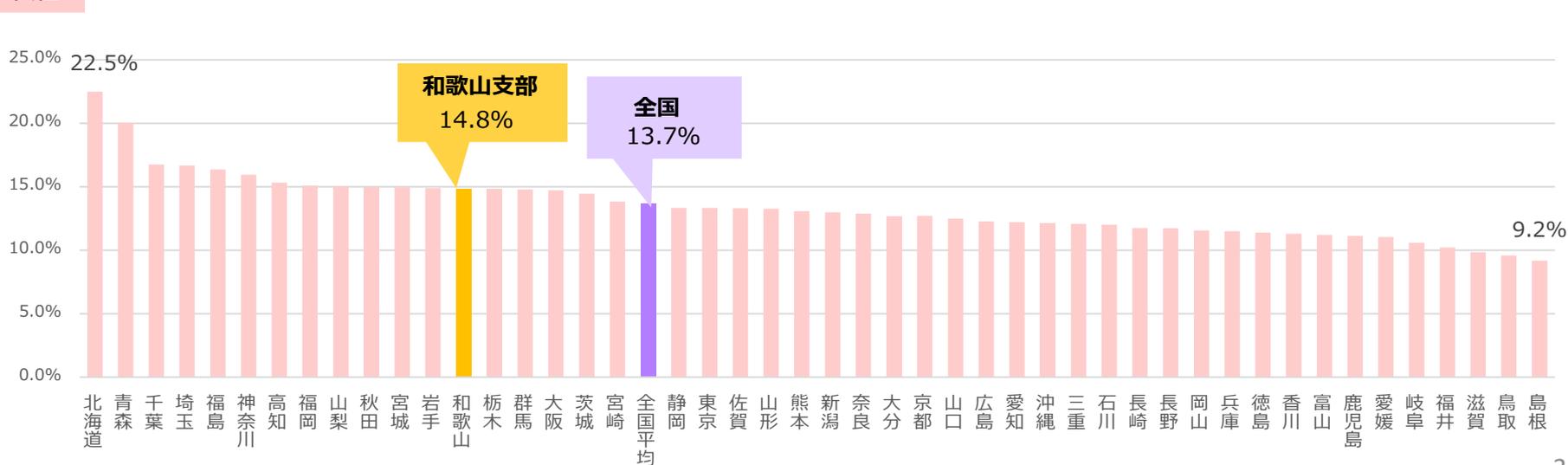
喫煙者の割合の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

喫煙者の割合について、和歌山支部は男性が全国26位、女性が全国13位の水準にあります。

男性

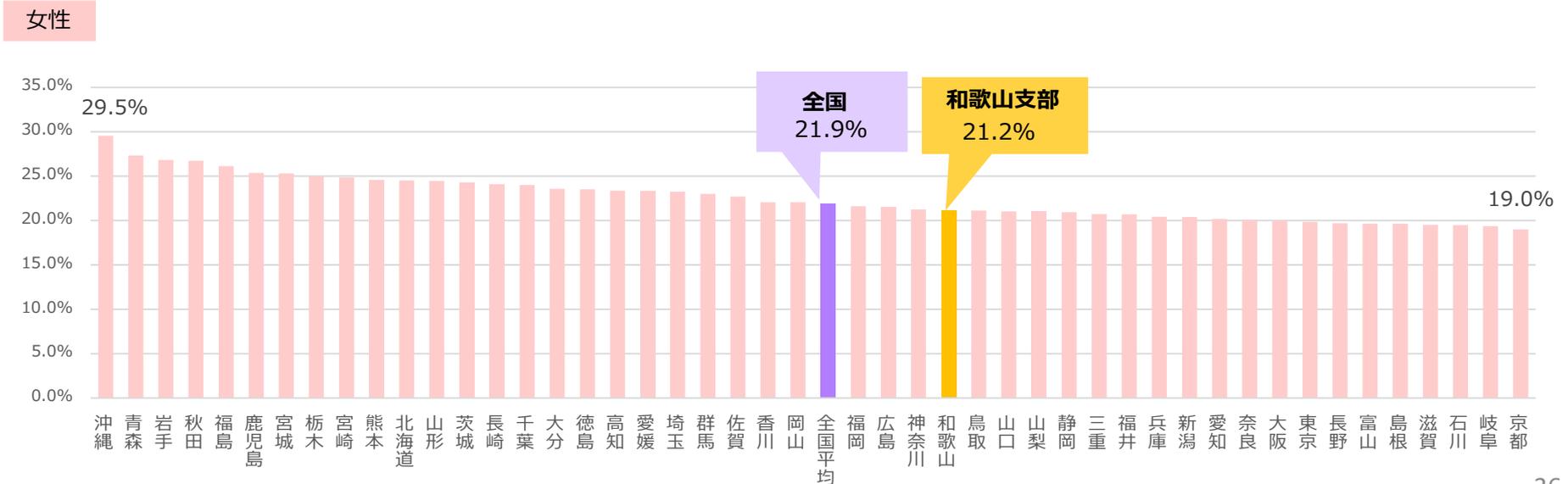
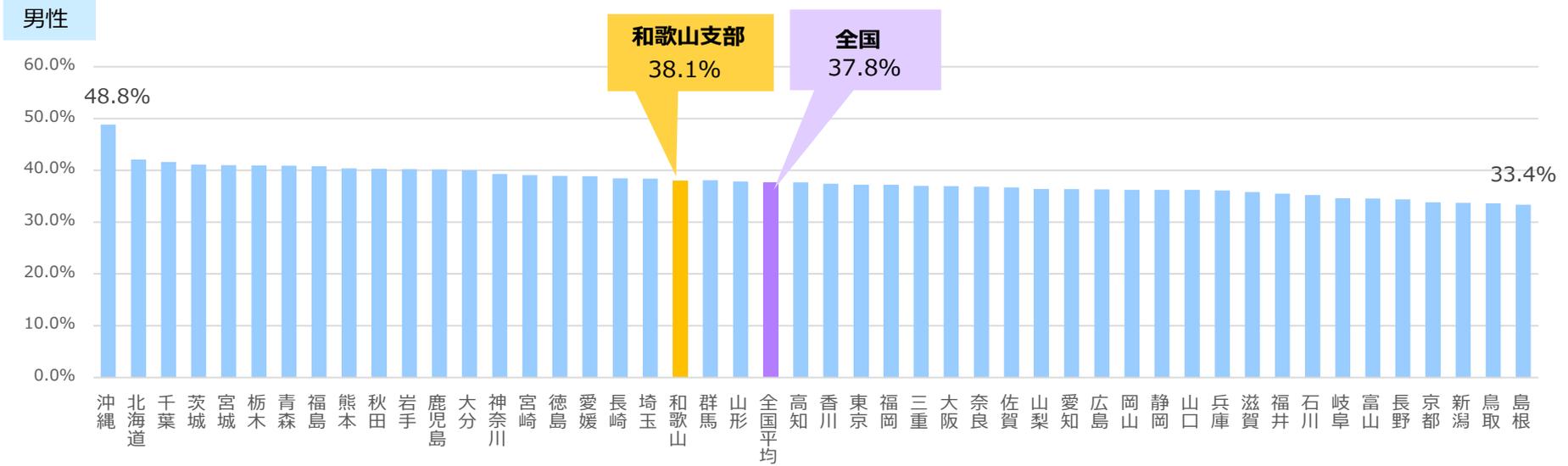


女性



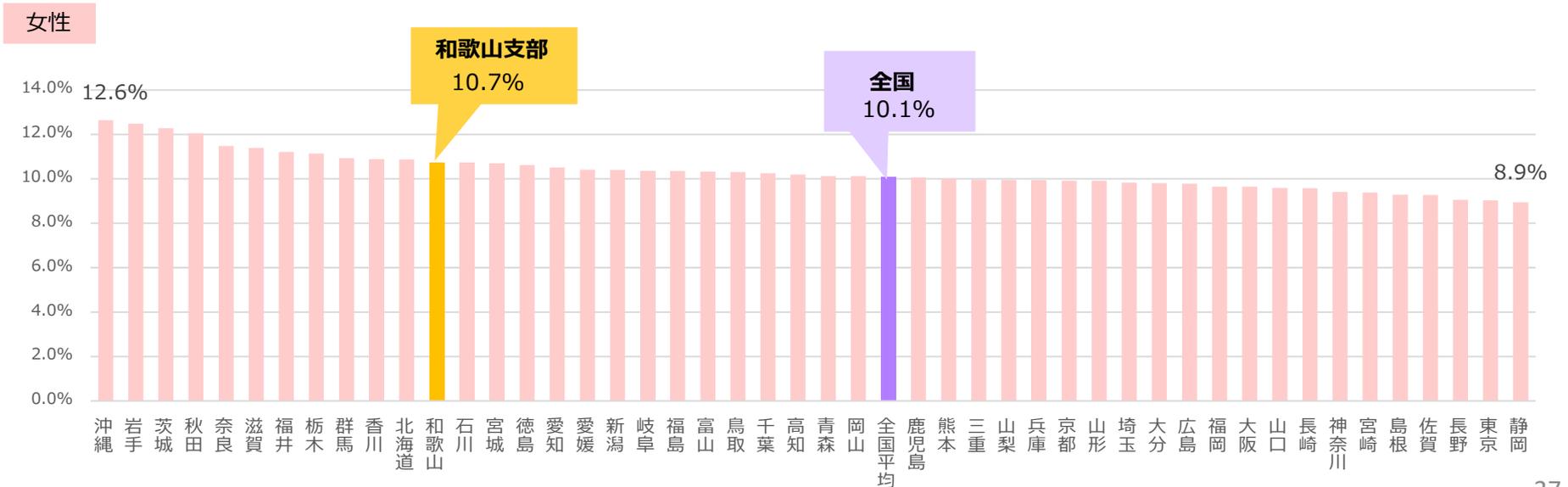
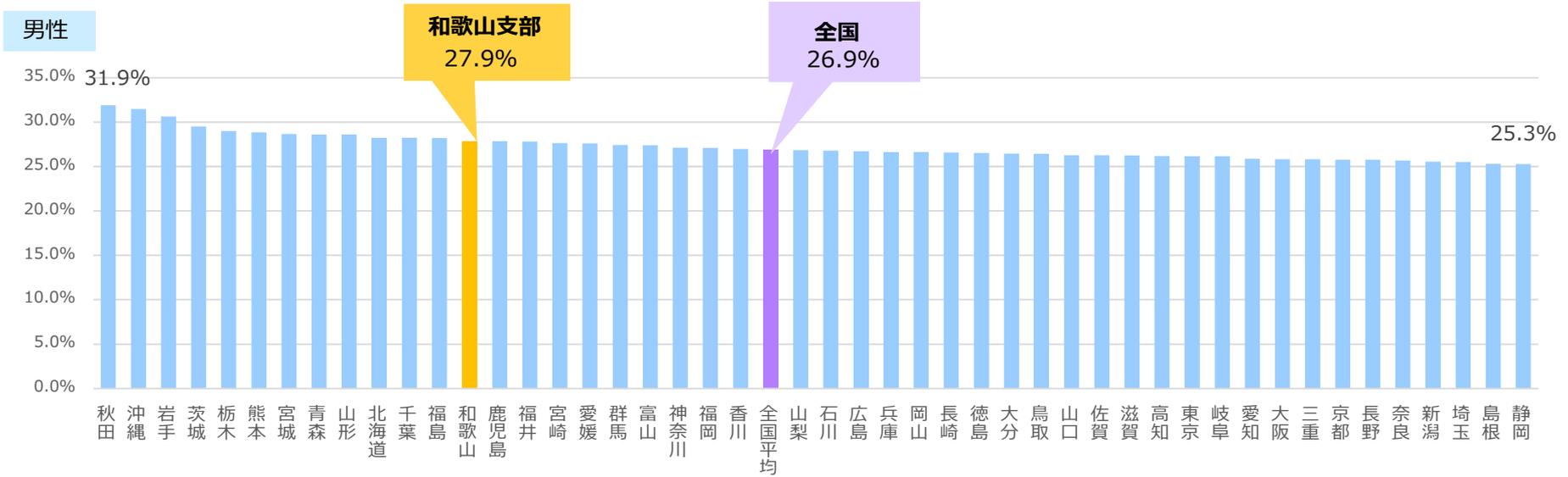
BMIのリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

BMIのリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国20位、女性が全国28位の水準にあります。



中性脂肪のリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

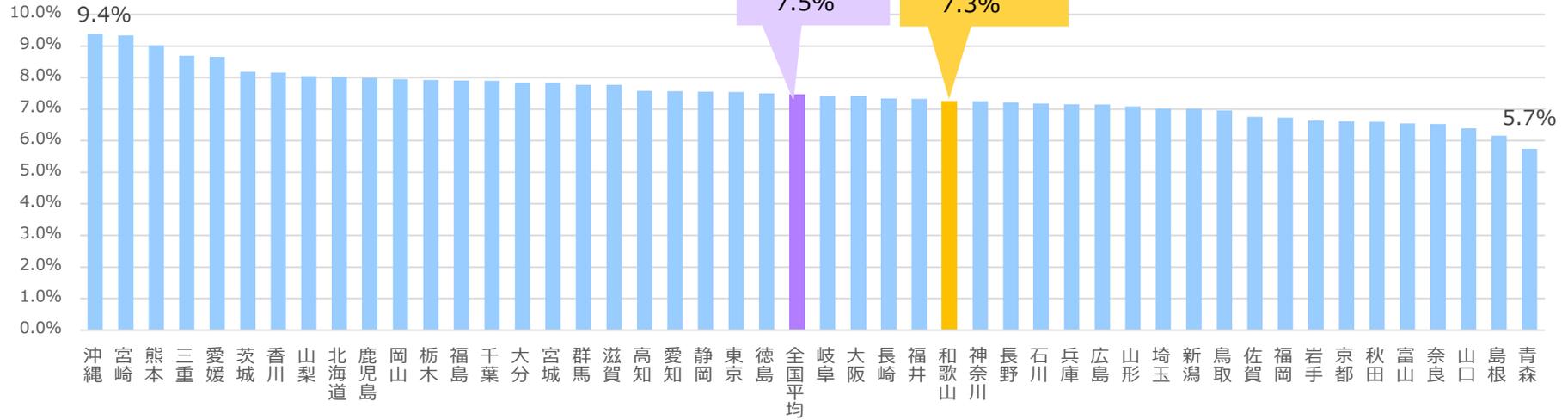
中性脂肪のリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国13位**、**女性が全国12位**の水準にあります。



HDLコレステロールのリスク保有率の全国比較（令和3年度、年齢調整後）

HDLコレステロールのリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国28位**、**女性が全国21位**の水準にあります。

男性



女性

